和泉中央連合自治会　10月度定例会

令和8年10月25日

1　連合会長挨拶

2　依頼報告事項

（1）第40 回泉区青少年フェスティバル出演者募集にかかるポスターの掲出について

（泉区青少年指導員協議会）……資料2★

＜広報よこはま掲載：なし＞

（2）令和8年度日本赤十字社会費（活動資金）実績及び地区交付金について

（泉区社会福祉協議会）……資料3★

＜広報よこはま掲載：なし＞

（3）横浜みどりアップ計画[2024-2028]2年目の実績報告について

（みどり環境局戦略企画課）……資料4★

＜広報よこはま掲載：あり（1月号）＞

（4）年末年始の資源とごみの収集日程について

（資源循環局業務課･資源循環局泉事務所）……資料5

＜広報よこはま掲載：あり（12月号）＞

（5）住宅用火災警報器の抽選配布について

（泉消防署総務･予防課）……資料6★

＜広報よこはま掲載：あり（11月号）＞

（6）「火災予防運動」実施に伴う防火ポスター掲示依頼について

（泉消防署総務･予防課）……資料7★

＜広報よこはま掲載：なし＞

（7）「令和8年度泉区人権啓発・認知症普及啓発講演会」の開催について

（泉区総務課）……資料8★

＜広報よこはま掲載：あり（11 月号）＞

（8）横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会の開催及び「ヨコハマ18 コレクション」参加者募集への協力について

（脱炭素･GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課、泉区区政推進課）……資料9★

＜広報よこはま掲載：あり（10月号）＞

（9）横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン改定にかかるアンケートについて

（泉区区政推進課）……資料10★

＜広報よこはま掲載：あり（10月号）＞

（１０）深谷通信所跡地中央広場活用イベント

（泉区区政推進課）・・・・・・・・・資料 11★

＜広報よこはま掲載：あり（11 月号）＞

（１１）自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金の受付再開について

（市民局地域活動推進課･泉区地域振興課）・・・・・・・・・資料 12★

＜広報よこはま掲載：なし＞

（１２）泉区制 40 周年及び横浜グリーンエクスポデザインマンホールふたの設置について

（泉土木事務所）・・・・・・・・・資料 13★

＜広報よこはま掲載：あり（11 月号）＞

★は郵送による各会長への配送 ●は他のルートで配送します。

3　各部会報告

保健衛生部　　防犯部　　防災部　　交通安全部　　福祉厚生部
文化部　　スポーツ部　　子ども育成指導部　　環境部

4　和泉中央連合議題

（1）そよ風フェスタについて

日時：令和８年１２月６日（日）１０時～　いずみ中央地域ケアプラザ

（2）その他

＝次回のご案内＝
11 月 22 日（日）　定例会　９：３０～
定例会後　地区経営委員会　　泉中央公園集会所　にて

以上

資　料　２

泉区連長会資料
令和８年１０月１９日
泉区青少年指導員協議会

各地区連合自治会町内会長　様
各自治会町内会長　様

泉区青少年指導員協議会
会長　國分　満義

第40回泉区青少年フェスティバル出演者募集にかかる
ポスターの掲出について（ご依頼）

平素より、泉区青少年指導員協議会の諸活動にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

当協議会では、青少年の地域での活動を発表する場として、「第40回泉区青少年フェスティバル」を下記のとおり開催いたします。

つきましては、出演者募集に関するポスターを各自治会・町内会の掲示板へ掲出していただきたく、お願い申し上げます。

１　開催概要

（１）日程：令和９年２月28日（日）　10：00～15：00（予定）

（２）会場：泉公会堂（泉区和泉中央北五丁目１番１号）

（３）内容：青少年の皆さんが日頃打ち込んでいるダンス、音楽活動などの成果を発表していただきます。

２　掲出期間

配布日から令和８年12月１日（火）まで

担当：泉区青少年指導員協議会事務局
（泉区地域振興課）山口、土屋
TEL：045－800－2392
Mail：iz-seishi@city.yokohama.lg.jp



開催日時

令和9年 **2月28日(日)**
10:00～15:00（予定）

募集内容

対　象	泉区に在住・在学の小学生・中学生・高校生
ジャンル	問いません （例）ダンス／バンド演奏／吹奏楽／歌唱 チア／和楽器／パフォーマンス　など
募集数	12組程度　※応募者多数の場合は抽選
出演時間	入退場を含め20分以内

会　場

泉公会堂ホール

応募方法

横浜市電子申請・届出システムからお申込みください。

・横浜市電子申請・届出システムをご利用の際は、利用者登録が必要となります。

応募締切

令和8年
12月1日（火）17時まで

出演者説明会　※参加必須

- 日時　令和9年1月22日(金) 19:30～（1時間程度）
- 場所　泉区役所1階 1A会議室

注意事項

- 使用する楽器や物品は、各自でご用意のうえ当日ご持参ください。
- マイク・グランドピアノ・ドラムセットは貸出可能ですが、機種等のご希望に添えない場合がありますので、ご了承ください。
- 出演の可否は、令和8年12月18日(金)までに応募者全員へ発送します。
- ご記入いただいた個人情報は、適切に管理し、イベント目的以外には使用しません。

司会者も同時募集！

泉区在住・在学の中学生・高校生で、
当日のステージの司会にチャレンジしたい方を3名募集します！
希望者は、12月1日(火)17時までに地域振興課へご連絡ください。
※応募者多数の場合は抽選となります。

お問合せ申込み先
泉区青少年指導員協議会事務局（泉区役所地域振興課（310窓口））
〒245-0024 横浜市泉区和泉中央北５－１－１
TEL：045-800-2392　E-mail：iz-seishi@city.yokohama.lg.jp

詳細はこちら↓

本チラシは生成AIにより作成されたイメージを使用しています。

資料３

泉区連長会資料
令和８年 10 月 19 日
泉区社会福祉協議会

地区連合自治会町内会長　様

日本赤十字社泉区地区委員会
委　員　長　藤岡　謙二

令和８年度 日赤会費(活動資金)募集実績及び地区交付金について

日本赤十字社の活動につきましては、多大なご理解とご協力を賜り深く感謝申しあげます。
今年度の強化運動月間の会費(活動資金)募集実績は、次のとおりとなりました。自治会町内会長の皆様にご尽力をいただきましたことを厚く御礼申しあげます。
今後とも災害救援事業、救急法普及等、地域の実情に応じた活動を展開してまいりますので引き続き、ご理解とご協力をお願いします。
なお、地区交付金につきましては、10 月下旬頃に各地区連合自治会町内会様の口座にお振り込みしますので、ご確認くださいますようお願いします。

１　日赤会費(活動資金)実績

令和８年 10 月１日現在

実績額（円）	目安額（円）
7,018,929 円 （地区連合未加入及びその他　299,640 円含）	8,963,800 円

参考：昨年度実績額　7,295,812 円（令和８年３月 31 日時点）

２　地区交付金額（地区合計額）

地区活動費 （一律 20,000 円×12 地区）	地区還元金（実績の６％） ※1,000 円未満は切り捨て	交付金合計額
240,000 円	397,000 円	637,000 円

【事務局】
日赤泉区地区委員会　担当：坂巻
泉区和泉中央南 5-4-13（泉区社会福祉協議会内）
ＴＥＬ（８０２）２１５０　ＦＡＸ（８０４）６０４２

令和8年度　日本赤十字社会費（活動資金）募集実績額

令和８年１０月１日現在

連合名	実績額(A)	地区還元金(B) ＝(A)×6% （千円未満切捨）	地区交付金額(C) ＝(B)＋20,000円（地区活動費）
中川連合町内会	989,935円	59,000円	79,000円
緑園連合自治会	658,881円	39,000円	59,000円
新橋連合自治会	461,150円	27,000円	47,000円
和泉北部連合自治会	452,324円	27,000円	47,000円
和泉中央連合自治会	1,042,450円	62,000円	82,000円
下和泉連合町内会	257,440円	15,000円	35,000円
富士見が丘連合自治会	444,784円	26,000円	46,000円
上飯田連合自治会	513,185円	30,000円	50,000円
上飯田団地連合自治会	163,000円	9,000円	29,000円
いちょう団地連合自治会	195,706円	11,000円	31,000円
中田連合自治会	1,234,934円	74,000円	94,000円
しらゆり連合自治会	305,500円	18,000円	38,000円
連合合計	6,719,289円	397,000円	637,000円
連合未加入	296,800円		
その他	2,840円		
合計	7,018,929円	397,000円	

令和8年度　和泉中央地区　日赤会費（活動資金）実績報告

自治会町内会名	実績額
和泉栄町内会	94,800円
和泉台谷戸町内会	224,000円
和泉町さつき会	40,000円
和泉中央南ハイツ自治会	29,200円
和泉町わかば会	140,000円
和泉中村町内会	103,000円
和泉東町内会	190,800円
金子山自治会	10,000円
金子山みなみ町内会	8,800円
上和泉西部自治会	35,000円
神田町内会	6,000円
中和泉町内会	25,000円
並木谷戸町内会	89,450円
A.G.I.自治会	26,400円
グレーシアいずみ中央自治会	10,000円
パークスクエア横濱いずみ中央自治会	10,000円
合　　計	1,042,450円

令和8年10月1日現在

資料4

区連会 10 月定例会説明資料
令和 8 年 10 月 19 日
みどり環境局
戦略企画課
総務局税務課

横浜みどりアップ計画[2024-2028]2年目の実績報告について【情報提供】

1　報告の趣旨

横浜みどりアップ計画につきましては、2009 年度から、横浜みどり税を財源の一部として活用させていただきながら、緑の保全・創出に向けた様々な事業・取組を推進しています。

2024 年４月からは４期目となる新たな５か年計画[2024-2028]に取り組んでいます。

このたび、２年目の 2025 年度を振り返り、取組の成果をまとめた実績報告書を作成しましたのでご報告いたします。

2　お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3　配布資料

（１）　横浜みどりアップ計画[2024-2028]概要版冊子
（２）　２年目（2025 年度）の実績概要
（３）　２年目（2025 年度）の区別実績
（４）　「横浜みどり税」の説明チラシ
（５）　横浜みどりアップ計画の制度ガイド

【問合せ】
横浜みどりアップ計画の広報に関すること
みどり環境局戦略企画課　TEL：671-2712　FAX：550-4093

横浜みどり税に関すること
総務局税務課　TEL：671-2253　FAX：641-2775

横浜
みどりアップ計画













横浜みどりアップ計画［2024-2028］（概要版）

横浜みどりアップ計画

暮らしのなかに
ふと気づけば緑があるということ

毎日の生活を豊かに、そして未来を担う子どもたちに、
横浜の豊かな緑をつなげていくため
市民の皆様とともに「横浜みどりアップ計画」を進めていきます。



美しく潤いのある
景観



暑さを和らげる

横浜
みどりアップ計画

「横浜みどりアップ計画」は、
「横浜市水と緑の基本計画」の重点的な取組として
策定された5か年計画です。
緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を
次世代に継承するため、
「横浜みどり税」を財源の一部に
活用し取組を推進しています。



環境教育・農体験



健康づくり・
レクリエーション



防災・減災



多様な生き物の
すみか

暮らしを支え、豊かにする緑

緑は、都市環境を形成する主要な要素です。
暮らしに潤いを与えるだけでなく、防災・減災に資する機能をはじめとした
グリーンインフラとしての多様な機能を有しています。
そして、これらの機能が発揮されることで、地球温暖化対策や
SDGsの達成に寄与し、ネイチャーポジティブ※の実現にもつながっていきます。

防災・減災




雨を蓄えて浸水被害を抑えるほか、
オープンスペースとして避難場所や
火災延焼防止機能などの
防災・減災につながっています。

健康づくり・レクリエーション




散策をはじめ、市民の身近な遊び場、
憩いの場、健康づくりの場
となっています。

環境教育・農体験




自然とふれあう環境が身近にあることで、
暮らしを取り巻く環境に対する興味や
関心を持つきっかけとなっています。

暑さを和らげる




木陰の涼しさや、まとまった緑地が
日中の気温上昇を抑えるなど、
暑さを和らげる効果があります。

美しく潤いのある景観




快適で美しく潤いのある景観や、
自然と歴史に基づく個性と
風格のある景観をつくっています。

多様な生き物のすみか




樹林地や農地などが、健全に保たれ、
まとまりやつながりを持つことで、
多様な生き物のすみかとなっています。

地産地消

街の魅力向上・賑わいの創出

コミュニティ形成

文化

※ネイチャーポジティブ：「生物多様性の損失を食い止め、反転させ、回復軌道に乗せる」ことを意味し、2022年の国連生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）で設定された新たな国際目標において、その方向性が明確に示されている。

緑とともにある横浜の暮らし

横浜の中心市街地から少し郊外へ行くと、多様な生き物が暮らす豊かな森や、水田・畑地が広がる美しい農景観が保全され、緑が街を包みこんでいます。街なかに目を向けると、樹々や花が美しく彩られ、潤いと賑わい、街並みに風格をもたらしています。横浜には、市民・企業の皆様とともにまもり、つくり、育んできたかけがえのない緑が暮らしの身近な場所にあります。



横浜みどりアップ計画［2024-2028］の方向性

多様なコミュニティの形成や市民活動の支援の拡充

全市域に広がっている緑や花に関する活動への支援を充実させ、さらに展開させることで、活発な市民活動が行われている姿を目指します。

地域で取り組む緑化活動





森を支える森づくりボランティア



市民が緑に関わる取組のさらなる展開

市民が緑にふれ、感じることができるよう、魅力的な空間づくりや体験イベントの開催をはじめ、これまで確保してきた緑のストックの一層の活用を進めます。

緑花による魅力ある空間づくり



農体験



地産地消にふれる機会



身近な緑の着実な確保と維持管理による質の向上

引き続き身近な緑の場を保全・創出して良好な育成を進めることで、都市環境を形成する主要な要素である緑のもつ多様な機能を効果的に発揮させていきます。

まちなかでの緑の創出・育成

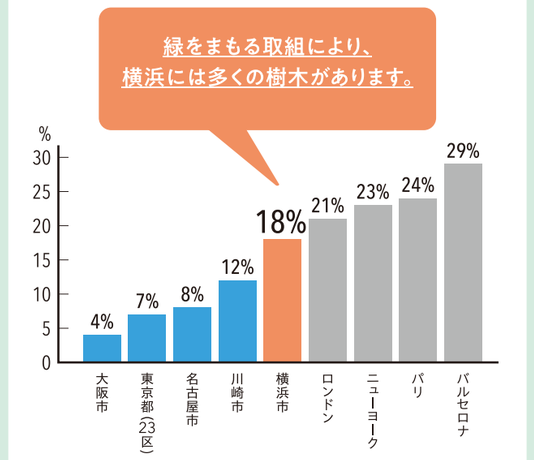


森の保全と 良好な育成



取組の意義や成果、緑がもたらす効果をわかりやすく伝え、取組の共感と、緑のある暮らしの実感につながる広報を展開。

［都市別］
樹木エリアの割合比率



Googleの温室効果ガス排出量推計ツール
(EIE：Environmental Insights Explorer)より
https://insights.sustainability.google/



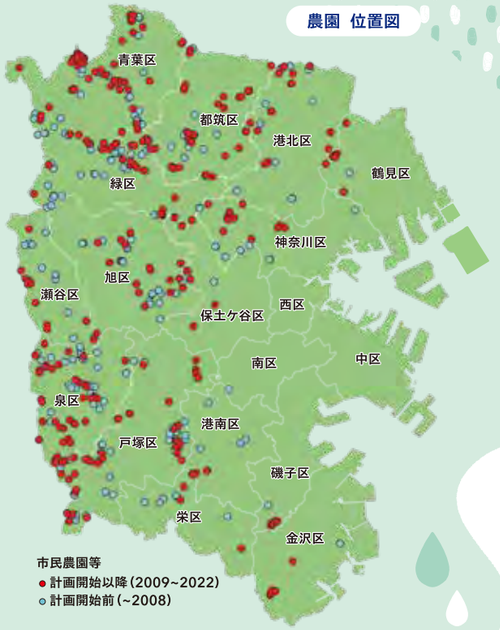
農に親しむ

–横浜の農園で収穫体験–

ココに横浜※みどり税

実は農業も盛んで、農地面積は県内ナンバー1。暮らしに身近な「農」が横浜の魅力です。市内には、野菜や果物の収穫を気軽に体験できる農園から、本格的な農作業ができる農園まで、多くの農園があります。農体験に参加したり、横浜で採れた旬の野菜や果物などを味わったり、横浜ならではの農の魅力を感じてみませんか。

※収穫体験農園開設支援・農園付公園の整備









みどりアップ計画による体験・イベントスポットはこちら！









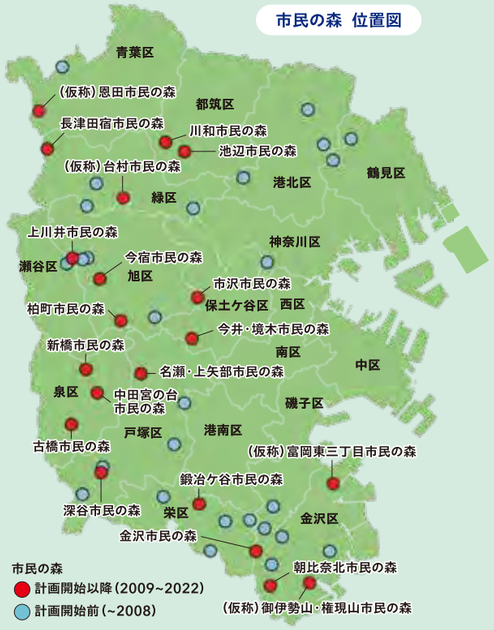
森を愉しむ

–市民の森を散策–

ココに横浜※みどり税

市内には、散策が楽しめる市民の森が43か所あります。また、市内5か所には「ウェルカムセンター」があり、子どもから大人まで幅広い方々が、横浜の森を知って親しみ、楽しむことができるよう、情報の発信やイベントの開催をしています。横浜の森で自然を感じてみませんか。

※市民の森の整備・維持管理











街なかで緑や花を感じる

–季節を感じる街歩き–

ココに横浜※みどり税

街を歩けば、地域で育まれた緑や花を感じることができます。横浜では、多くの市民力により、地域ならではの緑や花の空間が彩られています。地域で取り組む緑化活動は、人と人とのつながりを生むことも。緑や花に季節を感じながら、街歩きを楽しんでみませんか。

※地域緑のまちづくり事業

地域緑のまちづくり 実施地区

（地域主体となった緑化活動）



● 地域緑のまちづくり協定締結地区

（2022年度末時点）

横浜みどりアップ計画［2024-2028］の体系・5か年事業費

計画の理念

みんなで育む
みどり豊かな美しい街
横浜

5か年の目標

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

3 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む　事業費 303億円（86億円）

施策1 まとまりのある樹林地の保全・活用	事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	252億円（37億円）
	事業② 良好な森の育成	46億円（46億円）
	事業③ 森に関わる多様な機会の創出	5億円（3億円）

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる　事業費 34億円（10億円）

施策1 農に親しむ取組の推進	事業① 良好な農景観の保全	11億円（4億円）
	事業② 農とふれあう場づくり	20億円（7億円）
施策2 「横浜農場」の展開による地産地消の推進	事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進	2億円（–）
	事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開	0.7億円（–）

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる　事業費 77億円（46億円）

施策1 市民が実感できる緑や花の創出・育成	事業① まちなかでの緑の創出・育成	33億円（26億円）
施策2 ガーデンシティ横浜の更なる推進	事業② 緑や花があふれる地域づくり	12億円（6億円）
	事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成	4億円（0.8億円）
	事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成	27億円（14億円）

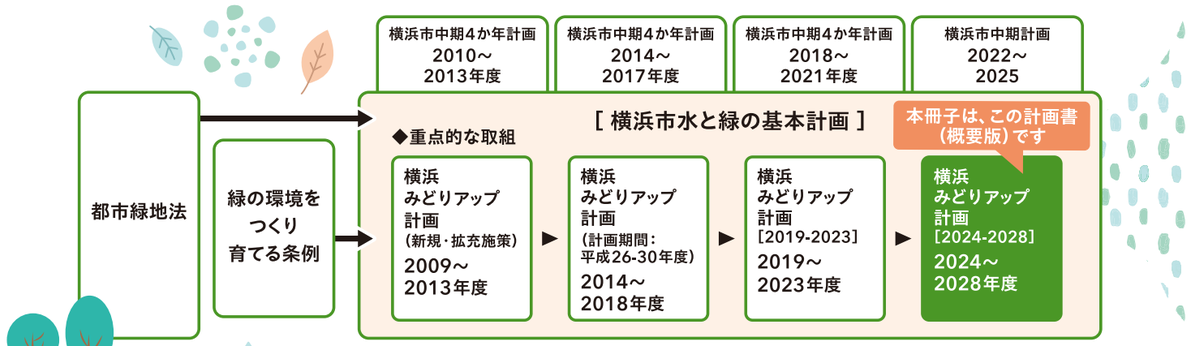
効果的な広報の展開　事業費 0.8億円（–）

事業① 市民の理解を広げる広報の展開	0.8億円（–）

総事業費 415億円（142億円）

※事業費の（　）はうちみどり税を記載しています。端数調整により合計値が整合しない場合があります。

計画の位置付け



横浜みどりアップ計画[2024-2028]を進めるにあたって

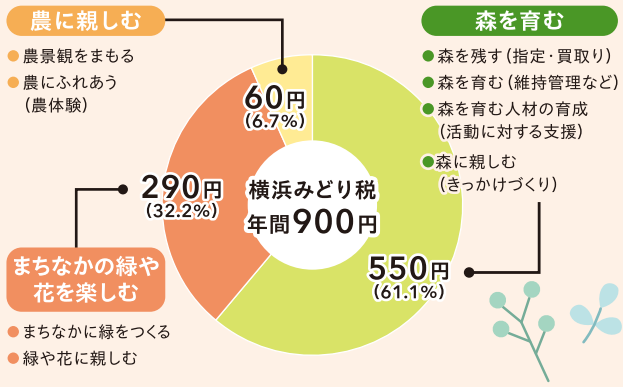
計画を進めるための財源について

横浜市では、緑の保全・創出に取り組むために必要な安定的な財源を確保するため、2009（H21）年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、引き続き2024（R6）年度から2028（R10）年度までのご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用していきます。

対象	税率
個人	市民税の均等割に年間900円上乗せ※
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額

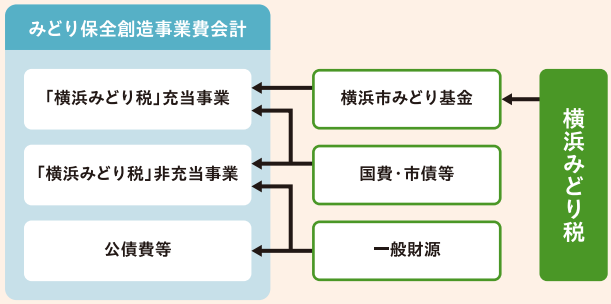
※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除きます。

横浜みどり税（年間900円）の使いみち



横浜みどり基金と特別会計（みどり保全創造事業費会計）

横浜みどり税は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするものですが、その税収の使途は横浜みどりアップ計画に限定されます。そこで、この税収を管理する基金を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。
また、横浜みどり税の使途を明確にするためには、横浜みどり税を充当して実施する事業のみならず、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにしていく必要があります。そこで、横浜みどり税非充当事業（既存事業費等）を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の使途を明確にします。



横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が2009（H21）年に設置され、2012（H24）年からは横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けられています。
市民推進会議では、みどりアップ計画の取組の検証や現地調査を行い、評価・提案を報告書にまとめています。


全体会議


現地調査

市民推進会議についてはこちら

お問合せ先 「横浜みどりアップ計画」について：みどり環境局戦略企画課　TEL：045-671-4214　FAX：045-550-4093　mk-mimiplan@city.yokohama.lg.jp
「横浜みどり税」について：総務局税務課　TEL：045-671-2229　FAX：045-641-2775　so-zeimu@city.yokohama.lg.jp

横浜みどりアップ計画[2024-2028]〈冊子〉は、次の場所で閲覧できます。
●各区役所の広報相談係　●市民情報センター（市庁舎3階）　●みどり環境局ウェブサイト

横浜みどりアップ計画[2024-2028]概要版　令和6年6月発行
編集・発行：みどり環境局戦略企画課

みどりアップ計画[2024-2028]はこちら

2025年度の実績概要と今後の展望

横浜市では、緑の保全・創出を進め、横浜の緑を次世代に引き継ぐため、2009年度から「横浜みどりアップ計画」に取り組んでいます。2024年度からは、第4期となる「横浜みどりアップ計画［2024－2028］」に基づき、市民の皆様とともに、森や農、緑や花を身近に感じられるまちづくりを進めています。

柱 1　市民とともに次世代につなぐ森を育む （2-8～2-23）

市内の樹林地を保全するため、緑地保全制度による40.7haの樹林地の新規指定や、17.8haの買取り対応を進めたほか、市民の森を2か所開園しました。引き続き、樹林地の指定・買取り・整備を着実に進めるとともに、多様な主体との連携により、森づくりの担い手育成と、市民が森に関わる機会の充実を図ります。

柱 2　市民が身近に農を感じる場をつくる （2-24～2-47）

市内の水田112.3haを維持し、良好な農景観を保全するための支援をしました。また、収穫体験農園や横浜ふるさと村、恵みの里での農体験、直売所等の開設、はまふぅどコンシェルジュの活動などを支援し、農とのふれあいや地産地消を推進しました。引き続き、農景観の保全と身近に農とふれあえる場づくりを進め、市民・企業等との連携も深めていきます。

柱 3　市民が実感できる緑や花をつくる （2-48～2-69）

横浜開港資料館など3か所の緑地を再整備したほか、桜並木等の再生、地域の緑化活動への支援、保育園や幼稚園、小中学校など子どもたちが過ごす施設40か所において緑を創出するとともに、都心臨海部や新横浜駅周辺の14か所で緑や花による良好な空間づくりを進めました。今後も、市民・事業者との協働や継続的な維持管理により、身近な緑や花を育んでいきます。

広報　効果的な広報の展開 （2-70～2-72）

広報紙、デジタルサイネージ、交通広告、イベント出展、こども向けリーフレット等を活用し、「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について幅広い世代への情報発信に取り組みました。今後も緑の取組に関する市民アンケート等を事業改善に生かし、分かりやすく伝わる広報を通じて、計画への理解と共感につなげていきます。

今後の展望

引き続き、各柱の取組を着実に進めることで、市民生活を支え、潤いをもたらす貴重なみどりを次世代に継承していくとともに、保全したみどりを安全で良好に育み、市民の皆様がその魅力や大切さを身近に実感できる取組を一層強化していきます。あわせて、横浜グリーンエクスポを通じて生まれる気づきや行動、人や地域のつながりを、開催後の地域活動や次世代の担い手づくりへ展開し、人と自然が共生する持続可能な都市・横浜の実現につなげていきます。

柱1



長津田町長月特別緑地保全地区（緑区）



上菅田町市民の森（保土ケ谷区）

柱2



上飯田町（泉区）



舞岡ふるさと村（戸塚区）

柱3

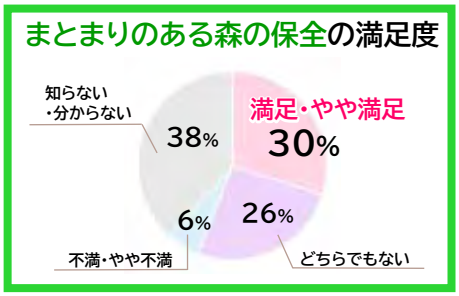


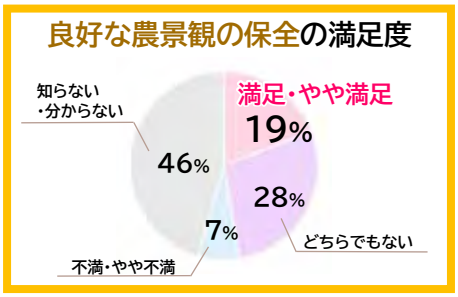
横浜開港資料館（中区）

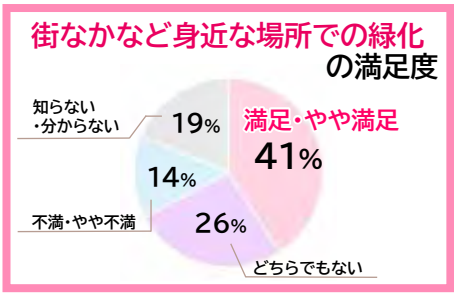


中屋敷保育園（瀬谷区）

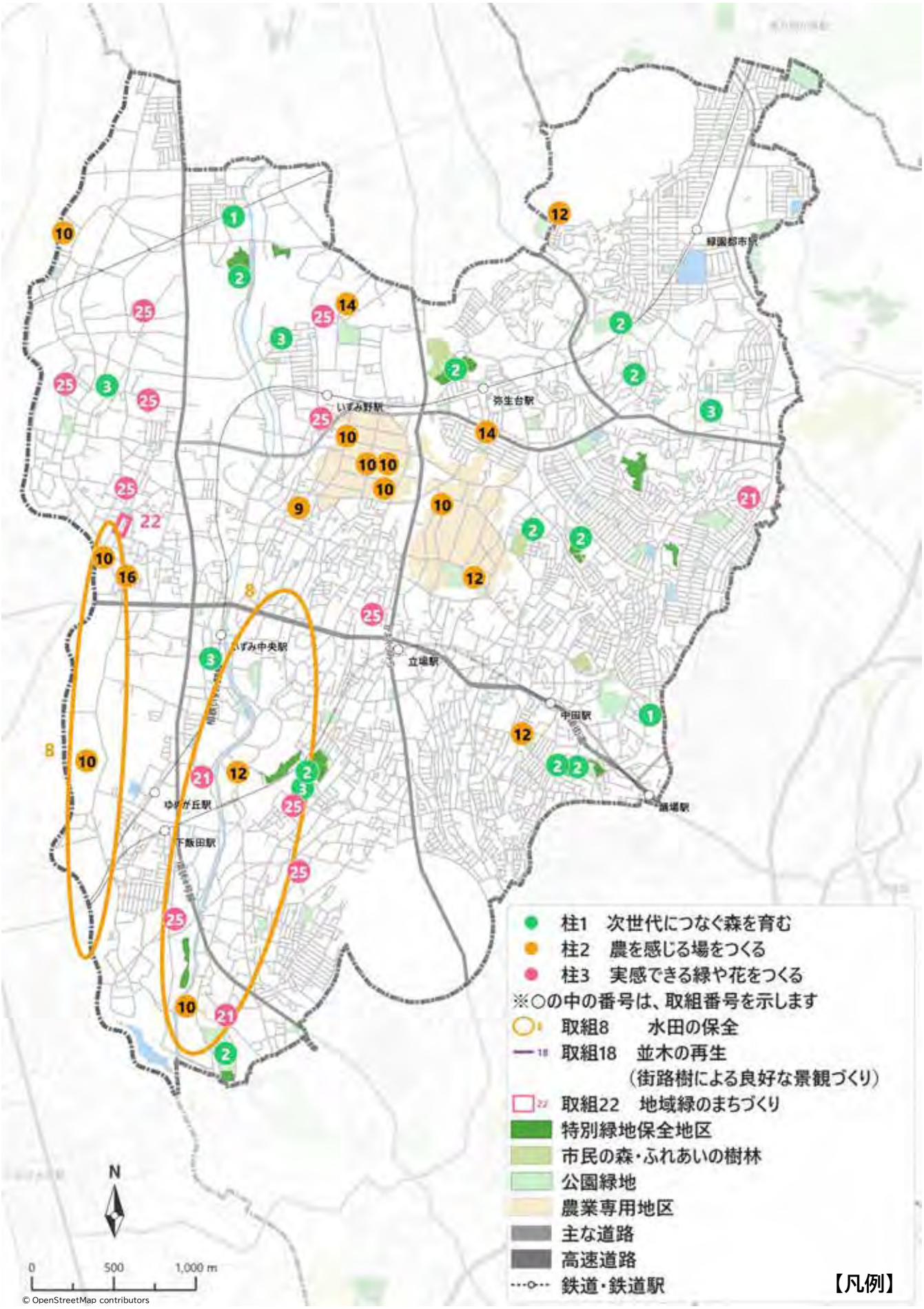
市民アンケート※の評価　※2025年度実施　横浜市の緑の取組に関するアンケート調査







泉区における実績


いずみ野駅
弥生台駅
緑園都市駅
いずみ中央駅
立場駅
中田駅
ゆめが丘駅
下飯田駅
和泉川
N
0
500
1,000 m
© OpenStreetMap contributors
柱1 次世代につなぐ森を育む
柱2 農を感じる場をつくる
柱3 実感できる緑や花をつくる
※○の中の番号は、取組番号を示します
取組8 水田の保全
取組18 並木の再生
（街路樹による良好な景観づくり）
取組22 地域緑のまちづくり
特別緑地保全地区
市民の森・ふれあいの樹林
公園緑地
農業専用地区
主な道路
高速道路
鉄道・鉄道駅
【凡例】

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理　古橋市民の森



取組6 森に関わるきっかけづくり

区主催のイベントでのクラフト教室の開催
木のキーホルダーをつくろう！
いずみ台公園こどもログハウス



柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

取組9 特定農業用施設保全契約の締結

農機具格納庫　和泉中央北六丁目



取組16 市民や企業等との連携

横浜エクセレンスと連携した市内産米のPR　JA横浜飯田支店周辺の農地



柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

地域の花いっぱいにつながる取組
花壇づくり講習会　弥生台西公園



取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

芝生講習会　いずみ野小学校



柱1　市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組1　緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

・緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区　0.40ha

中田東一丁目特別緑地保全地区

・市による買取り

特別緑地保全地区　0.37ha

和泉町内林特別緑地保全地区

●取組2　森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地　7か所

鯉ケ久保特別緑地保全地区／和泉町早稲田特別緑地保全地区／古橋市民の森／新橋市民の森／中田宮の台市民の森／泉の森ふれあい樹林／鯉ケ久保ふれあいの樹林

公園　3か所

新橋天神の森公園／新橋宮古公園／天王森泉公園

●取組3　指定した樹林地における維持管理の支援

・維持管理の助成

8か所　和泉が丘三丁目／和泉中央南五丁目／和泉町（3か所）／岡津町（2か所）／上飯田町

●取組4　森づくりを担う人材の育成

・森づくりを担う人材の育成

体験会の開催　1回

中田ふれあいの樹林

●取組5　森づくり活動団体への支援

・森づくり活動団体への支援

樹林地　3団体

●取組6　森に関わるきっかけづくり

・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

5回　クラフト教室等（5回）

柱2　市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8　水田の保全

・水田保全面積

18.1ha　和泉町／上飯田町／下飯田町

●取組9　特定農業用施設保全契約の締結

・特定農業用施設保全契約の締結

1件　和泉中央北六丁目

●取組10　農景観を良好に維持する活動の支援

・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体　6件

泉区下飯田町水利組合／下和泉農地利用組合／中下水利組合／中田緑の大地を守る会／柳明水利組合／横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽　3件

中田緑の大地を守る会／横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会／並木谷畑地潅水施設利用組合

農景観保全整備　2件

並木谷畑地潅水施設利用組合／横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会

・周辺環境に配慮した活動への支援

環境配慮支援　1件

中田西一丁目

緑肥作物等による環境対策　1.23ha

上飯田町（3か所）／和泉町／中田町（3か所）

●取組12　様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園　0.41ha

和泉町／新橋町（2件）／中田町／中田南三丁目（2件）

●取組14　地産地消にふれる機会の拡大

・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所　2件

和泉町／弥生台

●取組16　市民や企業等との連携

・市民や企業等との連携

企業等と連携した地産地消の推進

横浜エクセレンスと連携した市内産米のPR（JA横浜飯田支店周辺の農地）

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

●取組18 街路樹による良好な景観づくり

・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 347本

緑園3号線／上飯田団地1号線

●取組21 名木古木の保存

・名木古木の保存

維持管理の助成 4件

和泉町（2件）／岡津町（2件）

●取組22 地域緑のまちづくり

・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

上飯田SC周辺地区

●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

区民利用施設等での緑化／啓発物品の作成配布／公園や駅前広場等における花壇整備

身近な公共施設での緑の育成 3か所

旧いちょう小学校／上飯田地区センター／泉スポーツセンター

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布（和泉池田公園など40か所）／花苗の配布（和泉池田公園など40か所）／堆肥の配布（和泉池田公園など40か所）

公園愛護会花壇づくり講習会の実施（1か所 弥生台西公園）

●取組24 人生記念樹の配布

・人生記念樹の配布

496本

●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の育成 10か所

和泉保育園／北上飯田保育園／飯田北いちょう小学校／いずみ野小学校／上飯田小学校／下和泉小学校／中和田南小学校／泉が丘中学校／上飯田中学校／中和田中学校

よこはまの緑を
未来を担う
子どもたちのために

暮らしを支え、豊かにする緑を未来に残すために、
横浜市は、市民・事業者の皆様に「横浜みどり税」をご負担いただき、
緑をまもり、つくり、育む「横浜みどりアップ計画」を進めています。



横浜みどり税について

横浜みどり税の税額

個人市民税均等割に年間 **900円** を上乗せ

※法人の場合は、年間均等割額の9%相当額を上乗せ

※課税年度は、令和10年度までです。

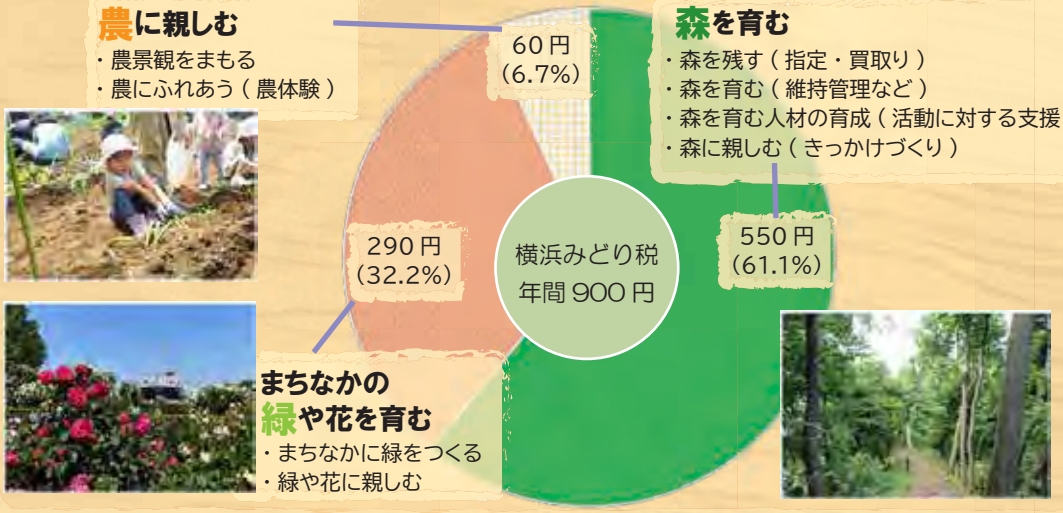


横浜みどり税の使途

「横浜みどりアップ計画」のうち、下記の横浜みどり税の使途に該当する事業へ横浜みどり税を充当します。

- 樹林地・農地の確実な担保
- 身近な緑化の推進
- 維持管理の充実による みどりの質の向上
- ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

横浜みどり税（年間900円）の使いみち



横浜みどりアップ計画［2024−2028］

計画の理念　みんなで育む　みどり豊かな美しい街　横浜

５か年の目標

・緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
・地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
・市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

みどり税を活用した取組

市民とともに次世代につなぐ森を育む

５か年の主な取組

- 樹林地の新規指定と買入れ申し出への対応
- 指定樹林地への維持管理支援
- 森に親しむきっかけづくり

市民が身近に農を感じる場をつくる

５か年の主な取組

- 水田保全への支援
- 農園の開設など、農とふれあう機会の全市的な展開

市民が実感できる緑や花をつくる

５か年の主な取組

- まちなかでの緑の創出や街路樹等による景観づくり
- 地域での緑や花の取組支援
- 子どもを育む空間での緑の創出・育成

市民・事業者の皆様に取組の意義や成果、緑がもたらす効果をわかりやすく伝えることで、取組への共感と、緑のある暮らしの実感につながる**広報**を展開

森林環境税（国税）と横浜みどり税



Q　国の森林環境税と横浜みどり税はどう違うの？

A　目的と使いみちが異なります。

森林環境税は、林業が成り立たない地方の山間部の森林整備や、国産木材の利用促進を主な目的として創設されました。横浜市では、木材利用の促進を図るため、学校施設や公園などの市民利用施設の木材利用工事に活用しています。

横浜みどり税は、市内の緑の保全・創造を目的としたものであり、樹林地の買い取りや、まちなかでの緑の創出などに活用しています。森林環境税と横浜みどり税は、趣旨と使いみちが異なります。

●森林環境税（国税）・森林環境譲与税について

趣旨（目的）	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための地方財源を安定的に確保するため
課税手法・税率	年間 1,000 円を個人住民税と併せて賦課徴収
課税期間	令和６年度から
市町村への譲与	国が令和元年度から一定の基準で 譲与 （令和5年度までは、 地方公共団体金融機関の準備金を活用）
使いみち	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用

※このほか、神奈川県では、水源環境保全・再生のために、個人県民税に対する超過課税を実施しています。

【お問い合わせ】

●「横浜みどり税」について
▶区役所税務課　または　総務局税務課　電話：045-671-2253　FAX：045-641-2775

●「横浜みどりアップ計画[2024−2028]」について
▶みどり環境局戦略企画課　電話：045-671-4214　FAX：045-550-4093

令和８年４月　横浜市総務局税務課

横浜みどりアップ計画

地域・個人で利用できる！横浜みどりアップ計画の制度ガイド

～ 街の緑が、暮らしを豊かにする ～

横浜みどりアップ計画には、**地域や個人の方が利用できる制度**もあります。
「こんなことがしたい」から探せるようにまとめています。

地域・団体で取り組む　個人・ご家庭で使える　参加・受講する

地域・団体で取り組む

①

地域で花植えや植樹に取り組みたい
制度名：地域緑のまちづくり

【お問合せ先】
環境活動事業課（緑化担当）
045-671-3447

【できること】住宅地・商店街などで、地域にふさわしい緑を増やす取組を支援します。
【支援内容】最大3年間 1,500万円まで （整備費90%以内 ほか）
【対象】地域が主体となって緑化計画を提案する団体（選考あり）

②

森づくりの活動を充実させたい
制度名：森づくり活動団体への支援

【お問合せ先】
環境活動事業課（森づくり担当）
045-671-2624

【できること】保全管理計画づくり、研修、道具の貸出し、チップ化作業、アドバイザー派遣などをサポートします。
【支援内容】研修・道具貸出・アドバイザー派遣等の各種サポート
【対象】市民の森・都市公園内などの樹林地で活動する団体

個人・ご家庭で使える

③

家族の思い出になる木を育てたい
制度名：人生記念樹の配布

【お問合せ先】
環境活動事業課（緑化担当）
045-671-3447

【できること】出生・結婚などの記念に、市内で生産された記念の苗木をお渡しします。
【支援内容】記念の苗木を配布（年2回・6月頃と10月頃／市内各所で配布）
【対象】記念を迎える横浜市民（郵送・インターネットで申込）

④

歴史ある樹木を次世代に残したい
制度名：名木古木の保存

【お問合せ先】
環境活動事業課（緑化担当）
045-671-3447

【できること】町の象徴として親しまれてきた由緒ある樹木を「名木古木」に指定し、保存を支援します。
【支援内容】診断50%（上限4万円）・治療50%（上限30万円）・管理50%（上限20万円）
【対象】由緒ある樹木の所有者（指定には審査あり）

⑤

所有している森の管理への支援を受けたい
制度名：樹林地維持管理助成

【お問合せ先】
環境活動事業課（森づくり担当）
045-671-2624

【できること】緑地保全制度に指定された民有樹林地の、越境樹木や危険樹木などの管理作業を助成します。
【支援内容】A：樹木管理・草地管理の作業は50万円まで100%（超過分50%）
B：フェンス・土留め設置50%
（AB合わせて上限200万円）
【対象】緑地保全制度に指定されている民有樹林地の所有者

参加・受講する

⑥

森づくり活動に参加したい
制度名：森づくりボランティア

【お問合せ先】
環境活動事業課（森づくり担当）
045-671-2624

【できること】入門講座や体験会などに参加でき、横浜の森づくり活動に加わることができます。
【支援内容】各種研修の受講・体験会への参加・情報発信
【対象】18歳以上で市内在住・在学・在勤の個人または市内事業者

⑦

農作業や緑の手入れを基礎から学びボランティアとして活動したい
制度名：市民農業大学講座

【お問合せ先】
環境活動支援センター
045-711-0635

【できること】野菜・果樹・花き・樹木の栽培管理を実習中心で学び、修了後は「農と緑の環境リーダー」として援農や緑化ボランティアで活躍できます。
【講座内容】2年間の講座（1年次35回＋2年次の農家実習10回）（別途受講料あり）
【対象】市内在住67歳以下で、修了後に援農・緑化ボランティアの意思がある方（定員30人・多数時は選考／年1回・2～3月募集）

⑧

横浜の食と農をつなぎ地産地消を広めたい
制度名：はまふぅどコンシェルジュ講座

【お問合せ先】
農業振興課（地産地消担当）
045-671-2639

【できること】横浜の農業・農産物・生産者・食をテーマに、講義・実習・視察で地産地消の理解を深める連続講座です。修了すると「はまふぅどコンシェルジュ」に認定されます。
【講座内容】全5回の連続講座（講義・バスツアー・農体験・料理教室・グループワーク）（別途受講料あり）
【対象】地産地消の実践・普及に積極的に取り組む意思のある方（定員20名・多数時は選考／年1回・3月募集）



◆制度ガイドに関するお問合せ先
みどり環境局戦略企画課
電話 045-671-2712 ／ FAX 045-550-4093
Eメール mk-midorikoho@city.yokohama.lg.jp

◆各事業お問合せ先

資料5

市連会 10 月定例会説明資料
令 和 8 年 10 月 13 日
資 源 循 環 局 業 務 課

年末年始の資源とごみの収集日程について

1　事業の趣旨

本年度の年末年始の資源とごみの収集は以下のとおり行いますので、自治会町内会長様へお知らせをさせていただきます。(詳細は、裏面資料参照)

また、班回覧の中止に伴い、自治会町内会掲示版へのチラシの掲出をお願いいたします。チラシの配布につきましては、11 月下旬に各自治会・町内会へ配送させていただきますので、よろしくお願いいたします。

2　お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。
【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。
【単位会長】定例会等で周知していただき、掲示板へのチラシ掲出をお願いします。

3　年末年始の収集日程について

(1)　12 月 31 日（木）から１月３日（日）まで、収集をお休みさせていただきます。
(2)「燃やすごみ」「資源物」について、年末は 12 月 30 日（水）まで、年始は１月４日（月）から通常の曜日どおり収集します。

4　広報について

(1)　自治会町内会掲示板へのチラシ掲出
　　※11 月下旬に各自治会町内会へ配送させていただきます。
(2)　各集積場所に収集日程表を貼付
(3)　広報よこはま 12 月号（市版）
(4)　ごみ収集車によるアナウンス
(5)　市・局ホームページへの掲載
(6)　LINE・X（旧 Twitter）などへの掲載

5　資料（裏面）

年末年始の資源とごみの収集日程

担当：業務課計画係（収集日程に関するお問合せ）
　　業務課運営係（広報に関するお問合せ）
電話：671-2551（計画係）、671-3815（運営係）
FAX ：業務課 662-1225

年末年始の資源とごみの収集日程

12月31日（木）から1月3日（日）まで、収集はお休みさせていただきます

※「古紙・古布」は、実施している団体か回収業者にお問合せください

- 年末も、**資源とごみの分別と減量にご協力をお願いします。**
- 資源とごみは、**各収集日の 朝8時まで にお出しください。**
  （年末年始の期間は、通常と収集時間が変わることがあります。）
- 収集がお休みの日は、資源とごみを絶対に出さないでください。
- 分別されていないものは収集できません。



横浜市資源循環局マスコット イーオ

月日		燃やすごみ・燃えないごみ スプレー缶・電池類	プラスチック資源	缶・びん・ペットボトル 小さな金属類
12月	28日（月）	通常の曜日どおり収集します		
	29日（火）	通常の曜日どおり収集します		
	30日（水）	通常の曜日どおり収集します		
	31日（木）	収集はお休みです		
1月	1日（金）			
	2日（土）			
	3日（日）			
	4日（月）	通常の曜日どおり収集します		
	5日（火）	通常の曜日どおり収集します		
	6日（水）	通常の曜日どおり収集します		

※古紙・古布
横浜市の収集ではありません 実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接お問合せください

粗大ごみの申込み

電話でのお申込みは12月31日（木）から1月3日（日）までお休みします。

※12月のお申込みは特に混み合い、年内の収集にお伺いできない場合がございます。

横浜市 粗大ごみ 2次元コード

⇦ 粗大ごみのお申込みについてはこちらから
又は、インターネットで「横浜市　粗大ごみ」と検索

12月30日正午から1月3日までにお申し込みされた方への返信（収集日等のお知らせ）は、1月4日以降になります。

横浜市は1月19日から、道路などの屋外の公共の場所は禁煙です。

詳細はこちら

令和8年度　横浜市資源循環局

資料　6

泉区連長会資料
令和８年 10 月 19 日
泉消防署総務・予防課

地区連合自治会町内会長　様
自治会町内会長　様

横浜市泉消防署長
志熊　大輔

住宅用火災警報器の抽選配布についての御案内

この度、泉火災予防協会から、「地域における火災による死者の発生を未然に防止したい」とのご趣旨のもと、火災の早期発見に有効な住宅用火災警報器をご寄附いただきました。本年度は泉区制 40 周年を記念し、昨年度の 100 組（２個１組）に 40 組を加えた、合計 140 組とさらに多くの住宅用火災警報器をご寄附いただいております。

つきましては、泉区内の 70 歳以上の方がお住まいの世帯を対象に住宅用火災警報器を抽選で無償配布することといたします。

応募方法等、事業の詳細につきましては、別添の募集案内を御参照ください。御不明な点につきましては、下記問合せ先まで御連絡いただきますようお願いいたします。

〇住宅用火災警報器とは

住宅用火災警報器は、火災の早期発見に有効な機器です。まだ設置されていない方は、早急な設置をお願いします。

また、警報器は一般的には電池で動いています。火災を感知するために常に作動しており、その電池の寿命の目安は約 10 年とされています。

住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときに住宅用火災警報器が適切に作動するよう、定期的に作動確認を行い、適切に交換を行ってください。



〇泉火災予防協会とは

火災予防に関する普及啓発、研修会や訓練会の開催などを通じて防災・防災に取り組んでいる団体です。

現在、202 事業所の企業等が参加しています。

【問合せ先】
泉消防署総務・予防課予防係
伊藤・藤木
045－801-0119

別添 1

住宅用火災警報器の抽選配布について（募集案内）

1　配付品及び配付数

単独型住宅用火災警報器140組　煙式２個１組で配付します。

※台所に設置する場合は、煙や湯気などが直接かかる場所を避けて取り付けます。

2　応募対象世帯

泉区内の70歳以上の方がお住まいの世帯

ただし、市営住宅、県営住宅及びＵＲ賃貸住宅にお住いの方、自動火災報知設備が設置されている共同住宅等にお住いの方、令和３年度から令和７年度までの当選者は応募対象としません。

3　申込み方法

①電子申請、②ＦＡＸ、郵送、メール、③来庁によるものとします。

※　応募方法の詳細は、「８　応募要領」を参照してください。

※　１世帯１回の応募に限るものとします。

4　申込み期間

令和８年11月１日から11月30日まで

5　申込み先（お問い合わせ）

〒245-0024　横浜市泉区和泉中央北５－１－１

横浜市泉消防署 総務・予防課 予防係

TEL/FAX 045-801-0119

6　抽選結果の発表

当選者へ郵送でお知らせいたします。（令和８年12月上旬）

7　配布の方法

当選された方へは、泉消防署において住宅用火災警報器を配布いたしますので、令和８年12月以降（土日祝日を除く。）に当選はがきを持参してお受け取りをお願いします。消防署での受け取りが難しい場合は、別途ご相談ください。

8　応募要領

(1) 電子申請

二次元コードを読み取り、申し込みフォームに必要事項を入力してください。

二次元コードが読み込めない場合は、泉消防署のウェブページからアクセスしてください。

横浜市泉消防署

(2)　ＦＡＸ・郵送・メール

下記の応募用紙等（必ずしも下記の応募用紙を活用する必要はありません。どのような紙でも結構です）に①郵便番号・住所、②氏名（ふりがな）、③年齢、④電話番号を記載し、ＦＡＸの場合は「泉消防署　総務・予防課　住宅用火災警報器配布担当宛」（045-801-0119）にＦＡＸ送信、郵送の場合は「泉消防署　総務・予防課　住宅用火災警報器配布担当宛」（〒245-0024　横浜市泉区和泉中央北５－1－1）に郵送、メールの場合は「泉消防署　予防係メールアドレス」（sy-izumi-yobo@city.yokohama.lg.jp）に送付してください。

(3)　来庁

下記の応募用紙等（必ずしも下記の応募用紙を活用する必要はありません。どのような紙でも結構です）に①郵便番号・住所、②氏名（ふりがな）、③年齢、④電話番号を記載した用紙を泉消防署総務・予防課へご持参ください。消防署に来ていただき、上記①～④を用紙に記載していただいても構いません。

なお、消防出張所での受付は、災害出場等で職員が不在の場合があります。

９　その他

(1) 応募対象世帯に該当しない場合は、住宅用火災警報器の配布はできませんのでご了承ください。

(2) 応募の際にいただいた個人情報は、当事業の目的以外には使用しません。

(3) 住宅用火災警報器の取付けが困難な場合は、消防署職員により取付け支援をいたしますので、お受け取りの際、お申し出ください。

(4) 賃貸住宅にお住まいの方は、住宅用火災警報器の交換に関して所有者等と相談して実施してください。

住宅用火災警報器抽選配布 応募用紙

応募期間：令和８年 11 月 1 日～11 月 30 日

住　所	〒２４５－ 横浜市泉区＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿		
ふりがな			
氏　名			
年　齢	歳	電話番号	
消防署 受付日	令和８年 11 月　　日		

※太枠のみ記入してください

資料　7

泉区連長会資料
令和８年 10 月 19 日
泉消防署総務・予防課

各地区連合自治会町内会長　様
各自治会町内会長　様

横浜市泉消防署長
志熊　大輔

「火災予防運動」実施に伴う防火ポスター掲示のお願い（依頼）

秋冷の候　ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。
平素から、消防行政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、令和８年 11 月９日（月）から 11 月 15 日（日）まで「秋の火災予防運動」及び令和９年３月１日（月）から３月７日（日）まで「春の火災予防運動」が実施されます。
つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、火災予防啓発ポスターを各自治会町内会に配布させていただきますので、各自治会町内会の掲示板等に御掲示いただき、防火意識の高揚に御協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

１　ポスター掲示期間

ポスター配布日から令和９年３月 31 日（水）まで
（期日になりましたら、お手数をお掛けしますが、お取り外しいただきますようお願いいたします。）

２　その他

ポスターの不足が生じた場合は下記担当まで御連絡をお願いいたします。

担当：泉消防署総務・予防課予防係
伊藤、藤木、溝口
電話：045-801-0119

火災予防運動実施中!!

令和８年度泉区小学校防火ポスター優秀作品



小学1年生部門優秀作品
和泉小学校　石川　結葵　さん



小学2年生部門優秀作品
伊勢山小学校　岡﨑　琴子　さん



小学3年生部門優秀作品
東中田小学校　矢口　莉名　さん



小学4年生部門優秀作品
下和泉小学校　矢澤　瑠実　さん



小学5年生部門優秀作品
和泉小学校　岡野　咲智　さん



小学6年生部門優秀作品
西が岡小学校　小林　咲楽　さん

泉消防署・泉火災予防協会・泉消防団

令和8年11月9日から11月15日　令和9年3月1日から3月7日

資料８

泉区連長会資料
令和８年10月19日
泉区総務課　高齢・障害支援課

地区連合自治会町内会会長　様
自治会町内会会長　　様

泉区総務課長
高齢・障害支援課長

「令和８年度泉区人権啓発・認知症普及啓発講演会」の開催について（御案内）

日頃から、人権啓発の取組に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

今年度は、認知症を題材に、「令和８年度泉区人権啓発・認知症普及啓発講演会」を12月15日（火）に開催します。

エッセイスト・コメンテーターの安藤和津氏を講師にお迎えし、「明日を素敵に生きるには ～認知症とともに、誰もが自分らしく暮らせる泉区へ～」をテーマに講演いただきます。

つきましては、各自治会町内会の皆様への周知について、御協力をお願いします。多くの皆様の御参加をお待ちしています。（動画配信はございません。）

当講演会は広報よこはま泉区版11月号にも掲載予定です。

１　概要

(1) 日時　令和８年12月15日(火) 14時から15時30分まで（13時30分開場）

(2) 会場　泉公会堂（泉区和泉中央北５－１－１）

(3) 定員　500名（入場無料）
※申込み多数の場合は先着順により決定

(4) テーマ　明日を素敵に生きるには
～認知症とともに、誰もが自分らしく暮らせる泉区へ～

(5) 講師　安藤　和津 氏（エッセイスト・コメンテーター）

(6) 申込開始　11月11日（水）から
次のア～ウのいずれかの方法でお申込みください。

ア　横浜市電子申請・届出システム
チラシ記載の二次元バーコードを読み取り、必要事項を入力してください。

イ　電話　045-800-2312　（平日　８時45分から17時まで）
①お名前 ②御連絡先を担当者にお伝えください。

ウ　ＦＡＸ
任意の用紙に①「人権・認知症講演会」 ②お名前 ③御連絡先を記載の上、045-800-2505あてに送信してください。

※申込締切は設けませんが、一時保育（２歳～就学前のお子様、先着６名）を御希望の場合は、11月27日（金）までにお電話にて御連絡ください。

２　広報物

令和８年度泉区人権啓発・認知症普及啓発講演会チラシ（別紙）

担当・申込先　泉区総務課　佐久間（さくま）、町田（まちだ）
泉区役所３階305窓口
電話　045-800-2312　FAX　045-800-2505
Ｅメール　iz-somu@city.yokohama.lg.jp

泉区制40周年記念事業　泉区人権啓発・認知症普及啓発講演会

入場無料

安藤和津 さん講演

明日を素敵に生きるには



12.15（火）

14:00～15:30（開場13:30）

認知症とともに、誰もが自分らしく暮らせる泉区へ

認知症の実母を10年以上介護してきた、安藤和津さんご登壇。
ご自身の介護経験を通して、人がその人らしく生きることの大切さを語っていただきます。

会場　泉公会堂

定員　先着500名（要申込）

申込　Web申込（横浜市電子申請システム）

講師　安藤和津 さん

エッセイスト・コメンテーター。
教育問題や介護経験などをテーマに、
幅広く講演活動を展開。
夫は俳優・映画監督の奥田瑛二さん、
長女は映画監督の安藤桃子さん、次女は
女優の安藤サクラさん。

右下の二次元コードを読み取り、必要事項を入力してください。

11.11（水）受付開始

電話申込　045-800-2312（平日8:45～17:00）
①お名前 ②ご連絡先を担当者にお伝えください。

FAX申込　045-800-2505
任意の用紙に①「人権・認知症講演会」②お名前 ③ご連絡先を記載の上、送信してください。

※ 当日は要約筆記の用意がございます。
※ 一時保育（２歳～就学前のお子様、先着６名）をご希望の方は、11月27日（金）までに、お電話にて一時保育が必要な旨をお伝えください。
※ 申込状況により、受付でお名前を確認させていただく場合がございます。

- 駐車場料金の減免はありません。公共交通機関をご利用ください。
- 自然災害等により中止する場合があります。その際は、泉区ホームページに情報を掲載します。
- 収集した個人情報は、受講者名簿の作成のほか、講演会の実施に必要な場合にのみ利用します。

主催：泉区役所総務課 高齢・障害支援課
☎ 045-800-2312　✉ iz-somu@city.yokohama.lg.jp

資料９

市連会 １０ 月定例会説明資料
令 和 ８ 年 １０ 月 １３ 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
ＧＲＥＥＮ × ＥＸＰＯ 推 進 課

横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会の開催及び「ヨコハマ１８（イチハチ）コレクション」参加者募集への協力について【情報提供】

１　趣旨

「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催し、横浜市出展「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の名称や、市主催催事「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」などの概要を発表しました。また、「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」では、ステージパフォーマンスの参加者を12月28日まで募集しています。

２　お願いしたいこと

【区連長】　ご承知おきください。
【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

３　内容（添付の記者発表資料をご参照ください）

(1)　「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や「ヨコハマ１８（イチハチ）コレクション」など、市主催催事の概要を紹介しました。また、市内10の大学・専門学校で活動する「EXPO部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートの発表、TDMパートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組を発表しました。

(2)「ヨコハマ１８（イチハチ）コレクション」開催決定　ステージパフォーマンス出演者を募集

横浜グリーンエクスポ会期中、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメント」を通じて、横浜18区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてきた文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信いただくイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を開催します。

開催にあたり、音楽やダンス、演劇などのステージパフォーマンス参加者を、12月28日まで募集しています。区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11月2日から募集を開始する予定です。

多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
電話　045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール　da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

横 浜 市 記 者 発 表 資 料

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

令 和 8 年 9 月 29 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
G R E E N × E X P O 推 進 部

「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称が「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

横浜市が主催する特別な祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」と「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」

横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートも発表

横浜市は、2027 年３月から開催する横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）の開催半年前を迎え、「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催しました。

発表会では、横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「横浜と未来をつなぐ７日間」をテーマに展開する「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や、横浜 18 区民が主役となって各区の魅力を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」など、市主催催事の概要を紹介しました。

また、市内 10 の大学・専門学校で活動する「EXPO 部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート、TDM パートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組についても発表しました。

＜横浜市出展＞

■横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

「世界の明日（あす）を、みんなでひらく。」をコンセプトとし、「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の２か所の出展をお知らせしてきました。

横浜グリーンエクスポのホストシティとして、市民・企業の皆様をはじめ、これまでの各種イベントやワークショップ、ボランティア募集、STYLE100 の取組などを通じて、多くの方々とともに準備を進めています。

これまでに生まれた多様なつながりを横浜グリーンエクスポの場に結集し、さらに開催後の未来へとつないでいきたいという思いを込め、このたび、「建物空間を活用した発信拠点」の名称を「つなぐ横浜館」、「フィールドを活用した活動拠点」の名称を「つなぐ横浜フィールド」に決定し、「つなぐ横浜館」公式 WEB サイトを公開しました。

開幕に向けて、市民・企業の皆様をつなぐ参加型ワークショップの開催等、様々な取組を進めます。

【ロゴデザイン】

つなぐ 横浜館 CIRCULAR LINK YOKOHAMA Hub

つなぐ 横浜フィールド CIRCULAR LINK YOKOHAMA Field

【つなぐ横浜館　公式 WEB サイト URL】
https://yokohama-hub.city.yokohama.lg.jp

裏面あり

＜参考＞「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の整備状況

「つなぐ横浜館」は、９月８日に GREEN×EXPO 協会より建物の引き渡しが完了しました。今後、内装や外構の工事を進め、開幕に向けて準備を進めていきます。



「つなぐ横浜館」9 月 8 日撮影

「つなぐ横浜フィールド」も、開幕に向け花壇や休憩スポット、園路などフィールド全体の整備を進めています。



「つなぐ横浜フィールド」9 月 8 日撮影

＜横浜市主催催事＞

■横浜と未来をつなぐ7日間「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」

横浜市出展の取組の一つとして、「世界の明日を、みんなでひらく。」というコンセプトを体現する祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」を、横浜グリーンエクスポ会場で開催します。

循環型都市を目指す横浜市が「チャレンジ」をキーワードに展開する、誰もが楽しみながら参加できる特別な祭典です。

パレードや蝶をモチーフとしたバタフライシンボルオブジェ、プロのアーティストによる音楽ライブ、サーキュラーな暮らしを体感できるパークなどを通じて、新しい未来に向けたさまざまな挑戦を発信します。

【ロゴデザイン】

YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK
グリーンチャレンジウィーク

- 開催日程：2027 年５月 26 日(水)～６月１日(火)
- 開催場所：横浜グリーンエクスポ会場全体
- ４つのメイン企画：
  - サーキュラーをテーマに心おどる未来の物語に出会う「パレード」
    世界的なアーティストとコラボレーションしたデザイン、リユース素材を活用した衣装やフロートを用いて会場で大規模なパレードを開催します。
  - エネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェ「バタフライ」
    自然の巡りをつなぐ存在である蝶をモチーフにエネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェを設置します。会場を象徴するフォトスポットとしてもお楽しみいただけます。
  - 音楽の力でサステナブルな未来への想いをつなぐ「ライブ」
    世代を超えて多くの皆さまに音楽の力を通じてグリーンな未来に向けてのメッセージをお届けします。
  - サーキュラーな未来の暮らしのヒントが見つかる「パーク」
    サステナブルな暮らしを実践する皆さまが集い、さまざまな体験をお届けします。食の展示・販売や体験型のワークショップ、物品の販売など、実際にグリーンな暮らしを実践いただくための機会をご用意します。

次頁あり

【キービジュアル】



■横浜 18 区民が主役のイベント「ヨコハマ 18（イチハチ）コレクション」

【ロゴデザイン】

ヨコハマ 18（イチハチ）コレクション
Yokohama Ichihachi Collection

地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、食とエンターテインメントを通じて、各区の文化、食などの魅力や、活動を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を、横浜グリーンエクスポ会場内で開催します。

来場者と参加する区民の皆さまに新たな出会いやつながりが生まれ、「参加したくなる」「行ってみたくなる」イベントを目指します。

また、開催にあたり、横浜の魅力をともに発信・出演していただける個人・団体の皆さまを募集します。

- 開催日程：2027 年 7 月 21 日(水)～7 月 29 日(木)
- 開催場所：横浜グリーンエクスポ会場内 大催事広場（仮称）
- 募集期間：
  - ステージパフォーマンス（ダンスや音楽、伝統芸能など）
    募集期間：2026 年 10 月 1 日(木)～12 月 28 日(月)
  - ブース出展（特産品等の提供・PR、食と地産地消等の魅力発信）
    募集期間：2026 年 11 月 2 日(月)～12 月 28 日(月)　（予定）
- 応募ページ URL：
  https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/

【横浜市主催催事　公式 WEB サイト URL】
https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp

裏面あり

＜市民参加の取組＞

■市内 10 の大学・専門学校に「EXPO部」が誕生しました！

横浜グリーンエクスポの開催に向け、大学生等が主体となって、エクスポを盛り上げるコミュニティ「EXPO 部」が横浜市内 10 の大学・専門学校で立ち上がりました。

学園祭におけるエクスポの情報発信やプロギングをはじめとする環境にやさしい活動など、学生ならではの発想による取組を展開し、SNS 等を通じて、大学・専門学校と本市が協力し、市内のキャンパスから学生発のムーブメントを生み出します。

EXPO 部のロゴ(標準例)



各大学の EXPO 部代表メンバーが集合(2026年9月)

■横浜ネイチャークエスト「2027 年、横浜グリーンエクスポ開催！横浜の自然を見つけよう！」

横浜グリーンエクスポに向けた機運醸成を図るとともに、市内の豊かな生物多様性への関心を高めていただくため、いきものコレクションアプリ「Biome (バイオーム)」を活用した参加型企画を実施します。

市民の皆様がスマートフォンを使って、身近な自然やいきものを観察・記録しながら、横浜の豊かな生物多様性を体感していただく企画です。

集まったいきものの情報は、エクスポの会場内イベントで展示する予定です。



- 実施期間： 2026 年 10 月 5 日(月)～2027 年 3 月 31 日(水)
- 対象エリア：横浜市内全域

次頁あり

＜会場への交通アクセス関連＞

■横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート

横浜グリーンエクスポ会場までの公共交通機関によるアクセスは、会場近傍４駅からのシャトルバスのほか、横浜駅、新横浜駅、羽田空港からの直行バスが運行予定です。

さらに、会場と横浜都心臨海部をダイレクトに結ぶバスも運行を予定しています。こちらは、馬車道、野毛、みなとみらい 21 地区への玄関口である桜木町駅、みなとみらいの主要ホテルや横浜ハンマーヘッド、横浜赤レンガ倉庫、関内・関外エリアの BASEGATE 横浜、さらには元町・中華街エリアのローズホテル横浜、山下公園通りのホテルニューグランドといった臨海部の主要な観光拠点を周遊するルートを予定しています。



横浜都心臨海部からの直行バスの運行予定ルート

■TDM パートナーへのインセンティブ追加（ステッカー配布）

会期中の円滑な交通の実現に向けて、交通需要マネジメント（TDM）の取組にご協力いただける企業・団体の皆さまに、「TDM パートナー」として登録のお願いをしています。ご登録いただいた皆さまには、インセンティブをご用意しており、このたび、新たな特典としてトゥンクトゥンクがデザインされた専用ステッカーを追加しました。



配布ステッカー（イメージ）

裏面あり

＜9月 29 日(火)開催 「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」＞



(左から)トゥンクトゥンク、渡邊(わたなべ) 忠則(ただのり) 横浜市会議長、平原(ひらはら) 敏英(としひで) 横浜市副市長、原田(はらだ) 一之(かずゆき) 横浜商工会議所副会頭、ミャクミャク

横浜市は、「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を、９月 29 日（火）に横浜市中区の THE LIVE で開催し、横浜市出展や横浜市主催イベントに関する最新情報を発表しました。



(左から)トゥンクトゥンク、ミャクミャク

続いて、横浜グリーンエクスポ公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンクに加え、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクがスペシャルゲストとして登場。ミャクミャクは、横浜の「Ｙ」と応援を意味する「Ｙｅｌｌ」の頭文字をかけた「Ｙ」ポーズを披露し、横浜グリーンエクスポに向けてエールを送りました。トゥンクトゥンクも一緒に「Ｙ」ポーズを決め、会場を盛り上げました。

また、大阪市長の横山(よこやま) 英幸(ひでゆき)氏からビデオメッセージが寄せられました。大阪・関西万博の経験を踏まえ、早めのチケット購入と早期来場を呼びかけるとともに、「万博のバトンを横浜の皆様へつないでまいりたい」とエールを送りました。さらに、大阪市が大阪府、堺市とともに会場内へブースを出展予定であることにも触れ、「全力で共に歩んでまいります」と、横浜グリーンエクスポの成功に向けた力強いメッセージを寄せました。

加えて、横浜グリーンエクスポをともに盛り上げる横浜市 18 区のマスコットキャラクターを紹介するとともに、トゥンクトゥンクとのコラボレーションポスターを会場内で初公開しました。

<トゥンクトゥンク×横浜市 18 区キャラクターとのコラボレーションポスター　一例>



瀬谷区



旭区



緑区

次頁あり

お問合せ先

（開催半年前メディア発表会・コラボレーションポスターについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　古市　　TEL　045-671-4866
（横浜市出展　発信拠点について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　幡野　　TEL　045-671-3787
（横浜市出展　市民活動フィールドについて）
みどり環境局戦略企画課担当課長　岩ヶ谷　　TEL　045-671-4423
（YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK、ヨコハマ 18 コレクションについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　西城　　TEL　045-671-3788
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　平原　　TEL　045-671-2033
（EXPO 部について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　長谷部　　TEL　045-671-2102
（横浜ネイチャークエストについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　安藤　　TEL　045-671-3786
（直行バスについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　山崎　　TEL　045-671-4832
（TDM について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　原田　　TEL　045-671-3789

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

横 浜 市 記 者 発 表 資 料

令和 8 年 10 月 1 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進部

横浜グリーンエクスポで横浜 18 区の魅力を発信
「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント
「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」開催決定
本日からステージパフォーマンス出演者を募集します

2027 年に開催される「横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）」の会期中、市内 18 区の特色や魅力を、区民の皆さまが発信する横浜市主催イベント「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」を開催します。また、本日 10 月 1 日（木）から、ステージパフォーマンスへの出演者の募集を開始します。

本イベントでは、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメント」を通じて、横浜市 18 区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてきた文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信します。

このたび募集するステージパフォーマンスでは、音楽、ダンス、演劇など幅広いジャンルを募集します。なお、区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11 月 2 日（月）から募集開始予定です。
多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

裏面あり

■募集概要

イベントの開催にあたり、ステージパフォーマンスを通じて横浜の魅力を発信していただける個人・団体の皆さまを募集します。詳細は特設 Web サイトに掲載する募集要項をご確認ください。

１．募集ジャンル

音楽、ダンス、パフォーマンス、演劇　等

※ブース出展については 11 月２日（月）に改めて募集を予定しています。

２．応募資格

- 個人：市内に在住・在勤・在学していること
- 団体：市内に在住・在勤・在学している人が、出演者に含まれていること

３．募集期間

2026 年 10 月１日（木）から 12 月 28 日（月）まで

４．応募方法

- 電子メール・郵送・応募フォームにて受付。
- 詳細な応募手順や申請書類のダウンロードは、特設 Web サイトをご確認ください。
  ※電子メール及び郵送は 10 月１日（木）から受付を開始します。応募フォームについては 11 月上旬に受付開始予定です。

５．問合せ先

ヨコハマ 18 コレクション運営事務局

電話：050-8888-9556（平日 10:00 から 18:00）

メールアドレス：yokohama18@dna-ex.co.jp

■「ヨコハマ 18 コレクション」概要

- **開催時期**：2027 年７月 21 日（水）から７月 29 日（木）まで
- **会場**　　：横浜グリーンエクスポ 会場内（大催事広場（仮称））
- **主催**　　：横浜市
- **主な内容**：
  - **ステージパフォーマンス：**
    ダンスや音楽、伝統芸能などのパフォーマンスを通じて、幅広い世代が楽しめるにぎわいの場を創出し、地域の魅力を発信。
  - **ブース出展**：特産品の提供・PR、食や地産地消等の魅力を発信。

- **特設 Web サイト**：
  https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/

お問合せ先
GREEN×EXPO 推進課担当課長　平原　　TEL：045-671-2033

資料 10

泉区連長会資料
令和８年 10 月 19 日
泉区区政推進課

地区連合自治会町内会長　様
自治会町内会長　様

泉区区政推進課長

横浜市都市計画マスタープラン
泉区プラン改定に向けたアンケートについて【周知・日程調整依頼】

１　趣旨

泉区では、令和７年度に改定された「横浜市都市計画マスタープラン 全市プラン」を踏まえて、区のまちづくりの目標や都市計画に関する方針をまとめた「横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン」の令和 10 年度改定に向けた検討を進めています。

区民の皆様のご意見をプランに反映するため、令和９年１月 31 日（日）までの期間でアンケートを実施しています。より多くの方にご回答いただけるよう、アンケートの周知にご協力をお願いします。

また、各連合定例会等の場をお借りして、都市計画マスタープランの概要やアンケートの趣旨・内容等のご説明及びご意見をいただく機会を設けさせていただきたく、併せて日程調整等にご協力をお願いいたします。

２　お願いしたいこと

【区連長】　ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします
連合定例会等での個別説明について、日程調整等のご協力をお願いします。

・後日、区政推進課職員から地区連長様に個別にご連絡の上、実施日時・場所、所要時間等について、ご相談させていただきます。
・連合定例会の場をお借りする場合は 15 分程度を想定しており、プランの概要と改定の目的、アンケートの趣旨・内容等のご説明と、プラン等に関する意見交換等をさせていただきたいと考えています。

【単位会長】単位会長あてに資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

３　配布資料

横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン改定に向けたアンケートチラシ（Ａ４サイズ・両面）

（参考：アンケートに関する補足）

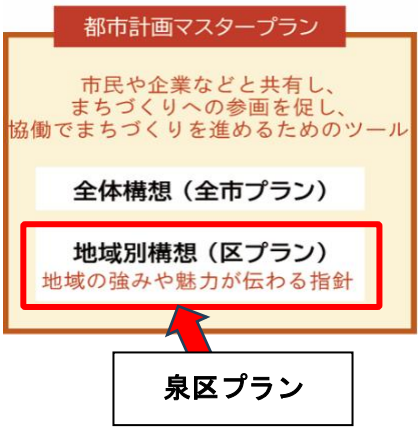
・アンケート項目は、回答者の年代や最寄り駅等の基本情報に加えて、区のよいところ（魅力）、区の気になるところ（課題）、将来どんなまちになったらいいか（まちの将来像）等です。
・アンケート結果概要は、令和８年度末に泉区ホームページにおいて公表予定です。

4　都市計画マスタープラン泉区プランについて

(1) 都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランとは、都市計画法に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」です。横浜市では、「全体構想（全市プラン）」と「地域別構想（区プラン）」で構成されています。

泉区プランは、横浜市都市計画マスタープランの地域別構想として、区の特徴や課題を踏まえた将来像とまちづくりの方針を示し、区民、事業者、行政などが共有・連携して地域に根ざしたまちづくりを進めるための指針です。



(2) 区プラン改定にあたって

横浜市をとりまく環境や社会情勢が変化し、まちづくりの方向性を見直す時期にあることから、令和７年の全市プラン改定に合わせ、時代に即したプランとなるよう区プランを改定します。

今回の区プラン改定では、18 区ごとに作成していたこれまでの構成を見直し、市域を４エリアに分けた「エリア別方針」と 18 の「区別計画」の２部構成とします。

(3) エリア別方針と区別計画について

ア　エリア別方針

複数区にまたがる取組や地域課題を踏まえ、民間開発等を適切に誘導することを目的に、市街地整備事業や都市施設の整備などの都市計画に関する方針を示します。土地利用の特徴や、暮らしの実感に基づく鉄道沿線等の生活圏ごとの４エリアに分けて作成します。（泉区は西部エリア）

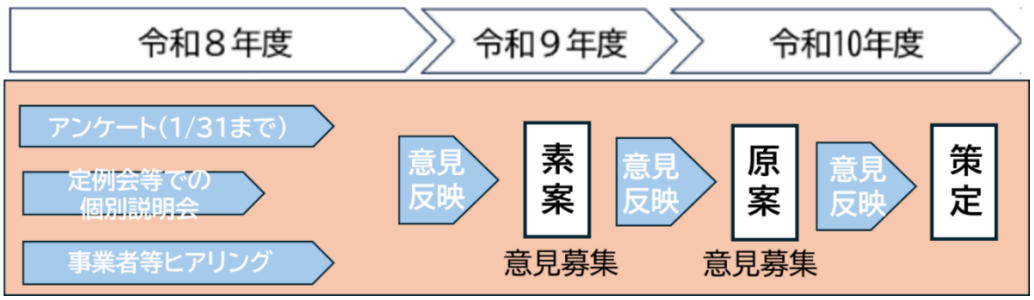
イ　区別計画

区ごとの現状や課題、緑・歴史といった特徴や魅力等を踏まえ、きめ細やかなまちづくりの取組を様々な主体とともに展開することを目指し、将来像や重点的な取組、都市計画に関する方針を示します。

(4) 今後のスケジュール

令和９年度の素案公表に向けて、地域の皆様から広くご意見をいただく取組を実施します。アンケートでいただいたご意見は、主に「区別計画」作成の参考とさせていただきます。

地域別構想（区プラン）のスケジュール



【担当】泉区区政推進課　野村、門脇
Tel：800 - 2332　Fax：800 - 2505

横浜市都市計画マスタープラン 泉区プラン

泉区の好きなところや こんなまちになったらいいなを 聞かせてください♪













「横浜市都市計画マスタープラン 泉区プラン」は、区の魅力や課題を踏まえ、将来の区の姿やまちづくりの方向性を示す計画です。
ぜひアンケートで皆さんの声をお聞かせください。

※本画像は生成AIにより作成されたイメージです

令和9年1月31日(日)まで

電子申請・届出システムから回答

※裏面のアンケート用紙での回答も可

問:泉区区政推進課 まちづくり調整担当
TEL:800-2332　FAX:800-2505

回答はこちらから！
(横浜市電子申請・届出システム)



泉区マスコットキャラクター
いっずん

横浜市都市計画マスタープラン 泉区プラン 改定に向けたアンケート

「横浜市都市計画マスタープラン 泉区プラン」の改定にあたり、
泉区の魅力や特徴、まちの将来像について広くご意見を伺うアンケートです。ぜひ皆様のご意見をお寄せください。

提出期限：令和9年1月31日(日)

提出方法　郵送：〒245-0024 横浜市泉区和泉中央北五丁目1-1 泉区区政推進課まちづくり調整担当 宛
e-mail：iz-kusei@city.yokohama.lg.jp
ＦＡＸ：045-800-2505

回答は各設問の□にチェックしてください

1 泉区との関わりを教えてください（当てはまるものを全て選択してください）

□ 泉区に住んでいる □ 泉区内に勤めている
□ 泉区内に在学している
□ 買い物や通院、レジャー等で区内の施設やサービスを利用
□ その他(　　)

2 「泉区に住んでいる」と回答した方にお聞きします。お住まいの町丁目を教えてください

(例：和泉中央北五丁目　　)

3 通勤、通学、買い物などで最もよく利用する駅を1つ教えてください

□ 緑園都市駅 □ 弥生台駅 □ いずみ野駅 □ いずみ中央駅
□ ゆめが丘駅 □ 踊場駅 □ 中田駅 □ 立場駅 □ 下飯田駅
□ その他(　　)

4 年代を教えてください

□ 10歳未満 □ 10代 □ 20代 □ 30代 □ 40代
□ 50代 □ 60代 □ 70代 □ 80歳以上

5 あなたの家族構成を教えてください（当てはまるものを全て選択してください）

□ 一人暮らし □ 夫婦・パートナー □ 親 □ 祖父母
□ 子 □ 孫 □ その他(　　)

6 泉区は暮らしやすいまちだと思いますか

□ そう思う □ 少しそう思う □ どちらでもない
□ あまりそう思わない □ そう思わない

7 「泉区のよいところ(魅力)」を選択してください（最大3つまで）

□ 緑や自然環境が豊か
□ 川や水辺空間が身近にある
□ 農地や農産物が身近にある
□ 地域のつながりやコミュニティが活発
□ 駅周辺の商業施設や店舗が充実している
□ 買い物・医療など生活しやすい環境が整っている
□ 住宅地の街並みや景観
□ 都心や主要駅にアクセスしやすい
□ 子育てしやすい環境が整っている
□ 文化活動に触れる機会が多い
□ その他(　　)

8 「泉区の気になるところ(課題)」を選択してください（最大3つまで）

□ 水辺やみどりなどの自然環境の維持管理
□ 農地や農のある環境の維持
□ 地域活動などの担い手不足
□ 駅周辺の建物・テナントの更新が進んでいない
□ 日頃の買い物が不便
□ 空家や管理が行き届いていない土地がある
□ 気軽に集まれる場所の不足
□ 歩行者や自転車の安全
□ こどもが遊び、過ごせる場所の不足
□ 防犯面の不安
□ 自然災害への備えの不安
□ その他(　　)

9 将来の泉区がどんなまちになったらいいと思いますか（最大3つまで）

□ 水辺やみどりが豊かなまち
□ 農が身近にあり、暮らしが豊かになるまち
□ 地域がつながり、活動が活発なまち
□ 駅周辺に活気やにぎわいあるまち
□ 生活利便性の高い、暮らしやすいまち
□ 良好な住環境が維持されたまち
□ 身近な場所で交流し憩えるまち
□ 誰もが移動しやすいまち
□ 子育て世代に選ばれるまち
□ 災害・防犯意識の強いまち
□ 歴史や文化が豊かなまち
□ その他(　　)

10 あなたが思い描く泉区の未来や、これからのまちづくりへの思い・アイデアを自由にご記入ください

アンケートへのご協力ありがとうございました ※アンケート結果は、本プラン検討以外の目的には使用しません

問い合わせ先：泉区区政推進課　tel:045-800-2332

資料 11

泉区連長会資料
令和8年10月19日
泉区区政推進課

地区連合自治会町内会長　様
自治会町内会長　様

泉区区政推進課長

深谷通信所跡地中央広場活用イベントの開催について【情報提供】

1　趣旨

平成 28 年 10 月にオープンした「深谷通信所跡地中央広場」において、広々としたはらっぱを活用し、様々な啓発のためのイベントを開催いたしますので、情報提供いたします。

なお、本イベントは泉区制 30 周年記念事業の一環としてスタートし、今年で 10 年目を迎えます。この節目をもって今回が最後の開催となります。フィナーレを飾る企画として、第1回開催時にもご出演いただいた岡津太鼓の皆さまによる迫力ある演奏を披露していただきます。

2　お願いしたいこと

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3　開催概要

(1) 開催日時
令和8年 11 月 28 日（土） 午前 10 時から午後2時まで（雨天中止）

(2) 会場
深谷通信所跡地中央広場

(3) 開催内容
・防災関連（起震車体験、防災クイズ、防災啓発　等）
・スポーツ健康関連（スポーツ体験等）
・横浜グリーンエクスポ・脱炭素関連（エクスポ PR パネル展示、ぴったり530ゲーム等）
・岡津太鼓による演奏披露・体験コーナー
・その他（障害者団体・周辺地域団体による軽食・小物販売　等）

4　その他

イベント同日、会場隣接地において、泉区制40周年記念事業実行委員会主催の熱気球搭乗体験を実施します（区内在住又は在学の小学生が対象）。御参加には事前申込みが必要で、申込みフォームにて10月末まで受け付けております（広報よこはま泉区版10月号にも掲載しております）。

◂当区ウェブページ
※申込みフォームへのリンクを掲載しております
（申込みフォームは 11 月以降、リンク切れとなります）

泉区区政推進課
担当：野村、門脇、小松
Tel：800 - 2331　Fax：800 - 2505

泉区制40周年記念
深谷通信所跡地中央広場活用イベント!!

広々としたはらっぱでのびのび遊ぼう!

参加費無料

日時
11月28日(土)
10:00～14:00(雨天中止)

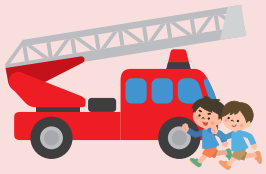
場所
深谷通信所跡地中央広場 ほか

「深谷通信所跡地中央広場」の広々としたはらっぱで、今年もイベントを開催します!
パンや惣菜などの軽食のほか、小物などの自主製品も販売しています。ぜひお越しください!

防災を学ぼう!

災害時にみんなを守る車も来るよ!

はしご車搭乗体験



起震車体験



はらっぱでスポーツ・和太鼓体験!

体組成測定、体力測定コーナーもあるよ!

バブルボール体験



ターゲット・バードゴルフ／ソフトボール体験



岡津太鼓(演奏披露・体験コーナー)



当日の演奏時間は下記ホームページをご確認ください

横浜エクセレンスバスケットボール教室(要予約)



親子で楽しめる初心者・未経験者向けの教室です

対象●年中～小学生まで
※上記お子様のきょうだい、保護者
料金●無料

申込はこちら

同時開催 熱気球搭乗体験

泉区制40周年特別企画

主　催●泉区制40周年記念事業実行委員会
開催時間●7:00～12:00
対　象●泉区内在住・在学の小学生
※保護者1名同乗必須
料　金●無料
申　込●詳細はHPへ
※申込者多数の場合は抽選

申込はこちら



公共交通機関または無料シャトルバスをご利用ください(駐車場の用意はありません)



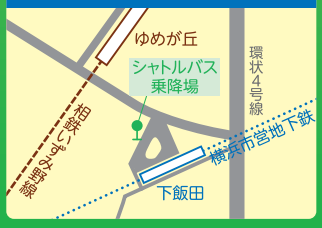
●**公共交通機関**:市営地下鉄ブルーライン「立場駅」バスターミナルから神奈中バス(4番のりば「大船駅西口行」または、5番のりば「戸塚バスセンター行」)に乗車、「通信隊前」下車(乗車時間5分)。バス停から中央広場まで徒歩6分。

●**無料シャトルバス**(定員の都合によりご乗車いただけない場合があります)

無料シャトルバス時刻表

	下飯田駅ロータリー発	深谷通信所跡地駐車場発
9	30	50
10	10 50	30
11	40	20
12	30	10 50
13	10	30
14		10

下飯田駅ロータリーシャトルバス乗降場



深谷通信所跡地駐車場シャトルバス乗降場



その他注意事項

泉区マスコットキャラクター いっずん



●各コンテンツの詳細
当日会場に用意するプログラムをご確認ください。

●会場内の撮影
広報に使用するため、会場内の様子を撮影する場合があります。

●トイレの使用
「通信隊前」バス停隣接の公共トイレまたは会場内のバリアフリートイレをご利用ください(会場付近の仮設トイレは公共用ではないため、利用できません)。

問合せ先
泉区役所区政推進課企画調整係(泉区役所3階 307窓口)
☎045-800-2331 🖷045-800-2505
✉iz-kusei@city.yokohama.lg.jp

※雨天の開催の有無は当日午前8:00以降、泉区役所ホームページでご確認ください。(パソコン、スマートフォン等をお持ちでない方は、横浜市コールセンター ☎045-664-2525でご確認ください[イベント当日 午前8:00以降のみ対応])

泉区 深谷通信所跡地

資料 12

１０ 月 区 連 会 説 明 資 料
令 和 ８ 年 １０ 月 １９ 日
泉 区 地 域 振 興 課

自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金の受付再開について

１ 趣旨

令和８年４月１日から申請受付を開始した「自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金」につきまして、予算額に達したため受付を停止しておりましたが、受付を再開することとなりましたので、ご案内いたします。

自治会館・町内会館の脱炭素化に向けた取組をご検討されている場合は、募集要領をご確認のうえ、ご活用いただきますようお願いいたします。

２ お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。

３ 申請期限

令和８年 12 月 25 日（金）

※受付再開は 11 月２日（月）となります。

横浜市　自治会町内会館
脱炭素化推進事業補助金

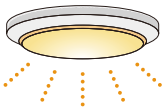
横浜市は 2030 年度までの
温室効果ガス排出量 50%
削減を目指しています

＼令和８年度も／ 自治会町内会館の 脱炭素化を応援します！

補助率 2/3

対象製品 LED照明器具

蛍光灯は令和９年末で製造廃止予定のため、
今後品薄となることが予想されます。
今のうちに LED への交換をご検討ください。



補助上限額
60万円

省エネ性能 ★★★★☆4.0

・統一省エネラベル省エネ性能★４つ以上
・省エネ型製品情報サイト未掲載の場合
　トップランナー基準達成製品

電球形 LED ランプのみの
交換も対象
（トップランナー基準達成製品）

対象製品 エアコン



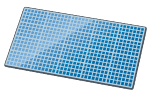
補助上限額
130万円

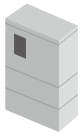
家庭用 省エネ性能 ★★☆☆☆2.4
統一省エネラベル省エネ性能
★2.4 つ以上

業務用 トップランナー基準達成製品

対象製品 断熱窓など


断熱窓


太陽光
発電設備

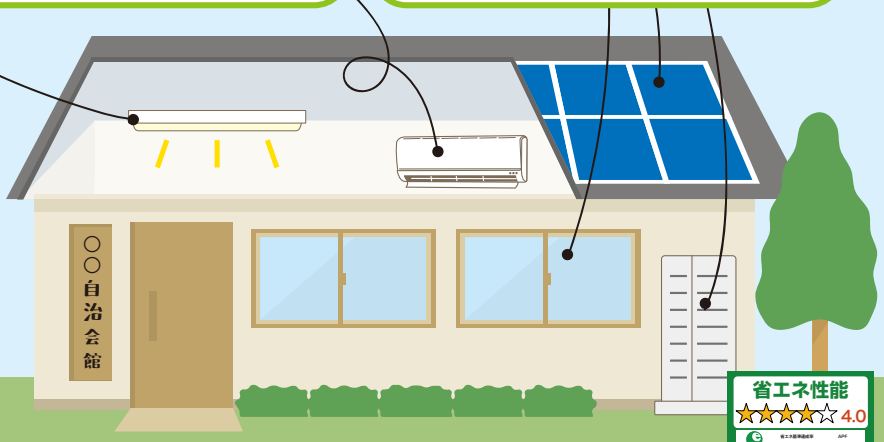

蓄電池

補助上限額
合算で **200万円**

いずれかの実施でも申請ができます。
※断熱窓：会館の状況により、補助基準に合う
製品が見当たらない場合はお問合せください。

対象製品の要件、申請手続き等の詳細は「募集案内」をご確認ください。

横浜市 会館脱炭素





統一省エネラベル：家電の省エネ性能を分かりやすくラベルで表示したもの。
星の数が多いほど省エネ性能が高いことを表しています。

対象団体

会館を所有している※ **自治会町内会**（地区連合町内会を含む）

※会館を自己所有していない場合や、集合住宅等の集会所を活動の拠点としている町内会等も補助対象となる場合があります。
詳しくは募集案内をご確認ください。

申請期限

令和８年~~10月30日(金)~~まで

11月２日(月)の受付再開後、申請期限は
12月25日(金)までに変更となります！

※予算上限に達し次第、申請受付を終了します。

※令和９年２月末までの整備完了が対象

令和８年４月発行

導入効果

LED 照明器具

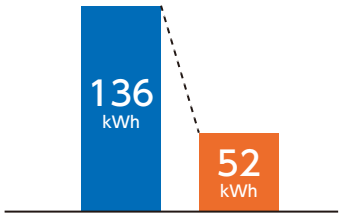
年間 CO_2排出量　1台あたり

約 **38kg 削減！**

年間電気代

約 **2,600円おトク！**

年間消費電力量（kWh/ 年）



出典：スマートライフおすすめ BOOK2023 年度（蛍光灯シーリングライトの年間消費電力量部分）
※今回の対象製品（令和６年１月時点）の平均値との比較
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 /kWh（税込）を乗じて算出
※電力の CO_2排出係数は 0.45kg-CO_2/kWh で算出

エアコン

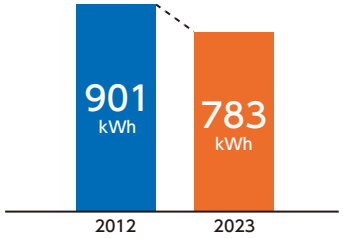
年間 CO_2排出量　1台あたり

約 **53kg 削減！**

年間電気代

約 **3,700円おトク！**

年間消費電力量（kWh/ 年）



出典：スマートライフおすすめ BOOK2023 年度（2012 年製品の年間消費電力量部分）
※今回の対象製品（令和６年１月時点）の平均値との比較
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 /kWh（税込）を乗じて算出
※電力の CO_2排出係数は 0.45kg-CO_2/kWh で算出

断熱窓

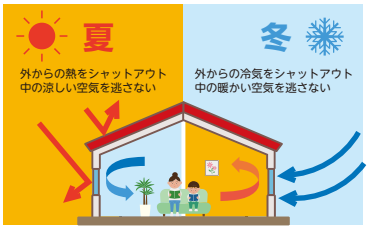
冷暖房費削減効果
（施工前との比較）

年間 CO_2排出量

約 **340kg 削減！**

年間電気代

約 **23,600円おトク！**



出典：民間事業者が一般公開しているシミュレーションによる
※躯体の断熱性能は、リフォームの場合は昭和 55 年省エネ基準適合レベルでそろえて算出
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 /kWh（税込）を乗じて算出
※電力の CO_2排出係数は 0.45kg-CO_2/kWh で算出
※戸建て、窓 10 枚で算出した数値

※一定条件のもと、住宅での使用を想定したものであり、自治会町内会館の実際の使用状況により、導入効果は異なります。

手続きの流れ

意思決定・書類準備 ▶ 補助申請 ▶ 交付決定 ▶ 契約・着手 ▶ 施工業者へ支払 ▶ 完了報告 ▶ 交付額確定 ▶ 補助金の請求 ▶ 補助金の振込

補助申請

申請方法：
Ｅメール･郵送･委託先の横浜市住宅供給公社の窓口への持参（予約制）

申請期限：
令和８年 12月25日（金）

なお、見積徴収・契約する事業者は横浜市内の事業者である必要があります。「募集案内」を必ずご確認ください。

完了報告

令和９年２月26日（金）まで

設備導入後、アンケートや普及啓発の取組に協力いただくことがあります。

申請書提出・問合せ・訪問アドバイザー事前予約

事務委託先　横浜市住宅供給公社 街づくり事業課

電話　**045-451-7740**

※おかけ間違いにご注意ください
※ご来社の際は、事前にご予約ください。

Ｅメール　yokohama-shoene@yokohama-kousya.or.jp

受付時間
平日 9:00～17:00

アドバイザー派遣のご相談

**建築士が会館を訪問し、設備導入の際の工事内容、付帯工事の有無、注意点に関するアドバイスを実施（１時間程度）。
相談・訪問にかかる料金は無料です。**

※ 訪問する建築士は、横浜市が契約をしている事業者です。現地訪問は、調整の上、土・日曜日、祝日も可能。ただし、アドバイザー派遣まで、２週間ほどお時間をいただきます。
※ 事前の調整なしに、横浜市の派遣により事業者が訪問することはありません。
※ アドバイザーは、特定の事業者を紹介することはできません。

事業実施主体：横浜市市民局地域活動推進課

資料13

区連会 10 月定例会説明会資料
令 和 8 年 1 0 月 1 9 日
泉 区 泉 土 木 事 務 所

地区連合自治会町内会長　様
自治会町内会長　様

泉区泉土木事務所副所長

泉区制 40 周年及び横浜グリーンエクスポデザインマンホールふたの設置について

1　趣旨

今年の泉区制 40 周年を記念し、区制 40 周年記念ロゴマーク「いっずん」をデザインしたマンホールふたを区内 4 か所に設置します。

あわせて、各設置場所を巡ってふたの写真を撮影された方に景品をプレゼントする発見ラリーイベントを 10 月下旬から実施します。詳細は、記者発表や区ホームページ、広報よこはま 11 月号等でお知らせします。

また、横浜グリーンエクスポ開催に向けた機運醸成の取組として、「トゥンクトゥンク」のデザインマンホールふたを泉区内 20 か所に令和 9 年 3 月までに設置する予定です。

2　お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。
【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3　デザイン



【泉区 40 周年記念「いっずん」デザインマンホール】



【横浜グリーンエクスポ　「トゥンクトゥンク」デザインマンホール】

裏面あり

4　設置場所

（1）区制 40 周年記念「いっずん」デザインマンホール

・泉区役所前

・ゆめが丘ソラトス前

・立場駅前

・阿久和川　憩いのまほろば　長屋門前

（2） 横浜グリーンエクスポ「トゥンクトゥンク」デザインマンホール

・泉区内鉄道駅前　計９つ　（泉区内各駅近くに１つずつ）

・小、中学校周辺　計６つ　（いずみ野小学校、上飯田小学校、中和田南小学校、義務教育学校緑園学園、岡津中学校、中和田中学校）

・多くの区民利用のある公共施設周辺　計５つ　（泉スポーツセンター、ふれあいのまほろば、しらゆり公園、境川遊水地公園、地蔵原の水辺）

泉土木事務所　下水道・公園係
担当：上原、石井、坂本
電話 045-800-2536/FAX045-800-2540
メール：iz-doboku@city.yokohama.lg.jp

2026年10月度　連合定例会補足資料

１．和泉中央連合自治会　関連

特になし

２．区連会での情報共有

特になし

３．その他

【和泉川クリーンアップ　】　11/8

・わかば会　→　8:45　軽トラ借用で会館に伺います。
・スポーツ部　→　9:00　連合集会所搬出　、　9:30 会場設営　です。
　会場への搬入は「北の宿付近」の通路から。
・環境部　→　9:45　会場準備お願いします
・保健衛生部　→　9:45　会場準備お願いします
・その他専門部　→　10:00　清掃活動＆草刈り作業にご支援お願いします

【ふるさとまつり】　11/29

・東町　→　昨年同様にテント４～５張りお借りします
・わかば会　→　11/28 に軽トラお借りします。

・（報告）模擬店に北の宿さん、出演団体に須賀神社さんが追加となりました。

・（依頼）行事開催届をご確認ください。販売予定数をお知らせください。

第16回 和泉中央地区 ふるさとまつり
模擬店一覧

2026/10/20 現在

テントNo	団体名	取扱い商品	飲食販売	自前運搬車利用	テント					椅子			テーブル			担当者（敬称略）	備考
					所有	運搬	建方	数量	サイズ	所有	運搬	数量	所有者	運搬	数量		
1	パークスクエア横濱いずみ中央自治会	【ゲーム】射的	ー	○	自前	自前	自前	1	5400*3600	自前	自前	4	自前	自前	4	鈴木	
2	和泉中央南ハイツ自治会	【販売】けんちん汁、煮玉子、煮物、お茶、おにぎり、ジュース	○	○	自前	自前	自前	1	6000*2000	自前	自前	10	自前	自前	5	佐藤	2m＊2mテント 3基
3	リョーコーホーム株式会社 （県議 田中さんコラボ）	【販売】木育イベ（丸太渡り、積み木など） 【販売】焼き芋	○	○	自前	自前	自前	1	3600*2700	自前	自前	4	自前	自前	2	迫	
4	和泉台谷戸町内会	【販売】ポップコーン、綿菓子	○	○	自前	自前	自前	1		自前	自前	ー	自前	自前	ー	日和	
5	和泉町さつき会	【販売】玉こんにゃく	○	○	自前	自前	自前	1		自前	自前	ー	自前	自前	ー	佐々木	
6	上和泉西部自治会	【販売】肉まん	○	○	自前	自前	自前	1		自前	自前	ー	自前	自前	ー	横山	
7	和泉東町内会	【販売】フランクフルト（串付き） 【ゲーム】ガシャポン（カプセルトイ）2基	○	○	自前	自前	自前	1	6000*3000	自前	自前	5	自前	自前	7	畑中	
8	本部	総合受付	ー	ー	連合	青指	青指	1	5400*3600	連合	連合	4	連合	連合	2	笠井・小出	（支援）地区民児協
	いこいの家	コインゲーム	ー	ー						連合	連合	3	連合	連合	2	京増	
9	来賓控え ＋関係者休憩所	休憩所・食事処・救急	ー	ー	連合	青指	青指	1	5400*3600	連合	連合	16	連合	連合	4	笠井・石井	
10	中和田中学校ボランティアSHOP	【販売】コーヒー、スナック菓子	○	ー	連合	青指	青指	1	5400*3600	連合	連合	4	連合	連合	5	程島	（支援）地区社協
11	つぼみの家	【販売】干し野菜、干し野菜パスタ、ドライフルーツ、手工芸品（刺し子、アクセサリー、ボールペン）など	○	○	自前	自前	自前	1	3000*3000	自前	自前	5	自前	自前	3	山寺	
12	いずみ中央地域ケアプラザ	【ゲーム】子ども向けゲーム・当てくじ	ー	ー	東町	スポ推	スポ推	1	6000*3000	連合	連合	6	連合	連合	5	戸越	
13	元気かい泉	【販売】手工芸品（手作り）	ー	ー	東町	スポ推	スポ推	1	6000*3000	連合	連合	6	連合	連合	2	遠山	
14	ぶどうの樹	【販売】パン、焼きそば、丼物、からあげ、コロッケ、ポテト、クッキー、パウンドケーキ、ジュース、手芸品、陶芸品	○	○	自前	自前	自前	1	3000*3000	自前	自前	10	自前	自前	3	松崎	
15	和泉町わかば会	【販売】焼きとり 【ゲーム】的入れゲーム	○	○				1	左右空間（要）	自前	自前	8	自前	自前	7	梅宮	テーブル・椅子 検討中
16	文 化 部（青少年指導員）	【販売】揚げパン、揚げせん	○	ー	青指	青指	青指	1	5400*3600	連合	連合	4	連合	連合	4	内山	
17	日本海 北の宿	【販売】牛タン焼き、つくね焼き、焼き鳥、もつ煮込み、生ビール、ソフトドリンク	○	○	自前	自前	自前	1		自前	自前		自前	自前			
18	並木谷戸町内会	【販売】フランクフルト	○	○	自前	自前	自前	1	4000*3600	自前	自前	15	自前	自前	5	相澤	
19	防 犯 部 ＋関係者休憩所	【クイズ】防犯クイズ 休憩所	ー	ー	東町	スポ推	スポ推	1	6000*3000	連合	連合	10	連合	連合	2	堀尾	
20	環 境 部 （環境事業推進委員） 保健衛生部（保健活動推進委員）	【クイズ】ゴミ分別クイズ 【診断】健康チェック	ー	ー	東町	スポ推	スポ推	1	6000*3000	連合	連合	10	連合	連合	3	（環境）小山 （保健）福嶋	
21	スポーツ部（スポーツ推進委員）	モルックなど	ー	ー	スポ推	スポ推	スポ推	1		連合	連合	4	連合	連合	2	森藤	
	本部（進行・早押しクイズ）	会場メインステージ	ー	ー	ー	ー	ー	0		連合	連合	6	連合	連合	3	野中	子ども育成指導部
										連合準備数		#REF!	連合準備数		#REF!		
												Max76			Max34		

出店者と取扱品目（別紙による提出可）

調理販売の別	・出店者名 ・食品取扱責任者名 ・催事当日の連絡先	・品目名 ・提供数	・調理：調理方法等を記入 （原材料の下処理から現場での調理方法まで） ・販売：弁当・そうざい類は仕入れ先を記入 （名称・所在地等店舗が特定できる情報）
調理 (販売)	テント番号　２番 和泉中央南ハイツ自治会 ＊＊削除＊＊	けんちん汁 100 煮物　50(さつま揚げ、こんにゃく) 煮卵　50 おにぎり 50 ペット飲料 100	おにぎり：市販商品を販売　煮物・煮玉・けんちん：食材は集会所にて保管。当日朝に集会所にて調理。そのまま会場へ運搬して販売中は常時加熱する。フランク：市販品（スチーム加熱済冷凍品）を使用。現地にてカセットコンロで湯を沸かして、温めて販売する。ペットお茶：市販商品を販売
(調理) 販売	テント番号　３番 リョーコーホーム ＊＊削除＊＊	焼き芋　100	焼き芋：当日までは常温保管。現地では焼き芋機で温めて販売。
(調理) 販売	テント番号　４番 台谷戸町内会 ＊＊削除＊＊	ポップコーン 150 綿菓子 150	食品：ポップコーンは市販品を使用。当日までは常温保管。ポップコーン機にて調理してカップに入れて販売。綿菓子：材料のザラメは当日までは常温保管。綿菓子機で綿菓子を作成する。
(調理) 販売	テント番号　５番 和泉町さつき会 ＊＊削除＊＊	玉こんにゃく 300	玉こん：市販品の玉こんにゃくを使用。当日までは町内会館の冷凍庫にて保管。会場では保冷入り発泡スチロールに保管。ブース内ではカセットコンロで煮立てます。紙コップに入れて販売。
調理 (販売)	テント番号　６番 上和泉西部自治会 ＊＊削除＊＊	肉まん 100	肉まん：市販品（冷凍品）を使用。当日までは町内会館の冷凍庫にて保管。会場ではカセットコンロで湯を沸かして蒸します。
調理 (販売)	テント番号　７番 和泉東町内会 ＊＊削除＊＊	フランクフルト 200	フランク：ソーセージは市販品を使用。当日までは町内会館の冷凍庫にて保管。会場ではクーラーBOX で保存。ブース内の鉄板焼き機（プロパンガス）で調理したあとパックに入れて販売。
調理 (販売)	テント番号　１０番 和泉中央連合自治会 ＊＊削除＊＊	コーヒー　200 お菓子　200	コーヒー：KEURIG のカプセルコーヒーの販売。使用する水は、ペットボトルのミネラルウォーターを使用。 お菓子：市販のスナック菓子を販売。
調理 (販売)	テント番号　１１番 第２つぼみの家 ＊＊削除＊＊	干し野菜 100 ドライフルーツ 100	食品：店舗販売品をそのまま販売。 （食品表示の商品に限定）

出店者と取扱品目（別紙による提出可）

調理販売の別	・出店者名 ・食品取扱責任者名 ・催事当日の連絡先	・品目名 ・提供数	・調理：調理方法等を記入 （原材料の下処理から現場での調理方法まで） ・販売：弁当・そうざい類は仕入れ先を記入 （名称・所在地等店舗が特定できる情報）
調理 (販売)	テント番号　１４番 ぶどうの樹 ＊＊削除＊＊	パン類　50 焼きそば　50 丼物　50 からあげ　50 クッキー　50 ソフトドリンク　50	食品：店舗販売品をそのまま販売。 （食品表示の商品に限定）
(調理) 販売	テント番号　１５番 和泉町わかば会 ＊＊削除＊＊	焼き鳥 1000	焼き鳥：市販品（スチーム加熱済冷凍品）を使用。当日までは町内会館の冷凍庫にて保管。会場では保冷入り発泡スチロールに保管。商品の食品表示に記載の方法で解凍してブース内では焼き鳥機（プロパンガス）にて調理してパックに入れて販売。
(調理) 販売	テント番号　１６番 青少年指導員協議会 ＊＊削除＊＊	揚げパン　300 揚げせん　300	揚げパン：市販のネタをカセットコンロ＋鉄なべで揚げて、紙袋に入れて販売　揚げせん：市販のネタを使用。調理は揚げパンと同様。
(調理) 販売	テント番号　１７番 日本海　北の宿 ＊＊削除＊＊	牛タン焼き　100 つくね焼き　100 焼き鳥　300 もつ煮込み　100 生ビール　300 ソフトドリンク　100	牛タン　つくね　焼き鳥　もつ煮込　：会場に隣接した営業許可施設で調理して会場へ運搬して販売する。会場では保温機やカセットコンロで常時加熱する。　ビール：営業許可施設で使っているビールサーバを会場に持ち込み。 ソフトドリンク：市販のペットボトル商品
(調理) 販売	テント番号　１８番 並木谷戸町内会 ＊＊削除＊＊	フランクフルト 200	フランク：ソーセージは市販品を使用。当日までは町内会館の冷凍庫にて保管。会場ではクーラーBOX で保存。ブース内の鉄板焼き機（プロパンガス）で調理したあとパックに入れて販売。

注意事項　★

原材料及び販売する市販品については、購入店舗のレシート等を行事開催後１週間以上保存してください。

＜関係書類＞

１　出店店舗の配置図（開催場所平面図に手洗い等主要設備の配置を記載したもの）

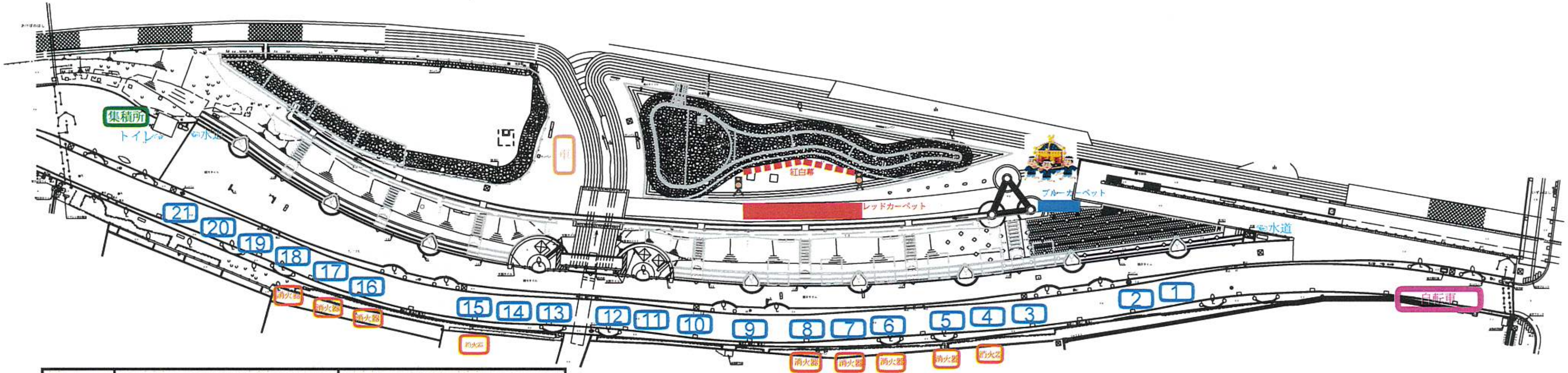
２　開催チラシ、パンフレット、実施計画書等概要が把握できる書類

３　その他　（必要に応じて添付してください）

○　出店者と取扱品目について、上記枠内に記載しきれない場合には、別紙にて提出してください。

和泉中央地区経営委員会
ふるさとまつり会場レイアウト

和泉川 「地蔵原の水辺」



テントNo	団体名	取扱い商品
11	つぼみの家	【販売】干し野菜、干し野菜パスタ、ドライフルーツ、手工芸品（刺し子、アクセサリー、ボールペン）など
12	いずみ中央地域ケアプラザ	【ゲーム】子ども向けゲーム・当てくじ
13	元気かい泉	【販売】手工芸品（手作り）
14	ぶどうの樹	【販売】パン、焼きそば、丼物、からあげ、コロッケ、ポテト、クッキー、パウンドケーキ、ジュース、手芸品、陶芸品
15	和泉町わかば会	【販売】焼きとり 【ゲーム】的入れゲーム
16	文 化 部（青少年指導員）	【販売】揚げパン、揚げせん
17	日本海 北の宿	【販売】牛タン焼き、つくね焼き、焼き鳥、もつ煮込み、生ビール、ソフトドリンク
18	並木谷戸町内会	【販売】フランクフルト
19	防 犯 部 ＋関係者休憩所	【クイズ】防犯クイズ 休憩所
20	環 境 部 （環境事業推進委員） 保健衛生部（保健活動推進委員）	【クイズ】ゴミ分別クイズ 【診断】健康チェック
21	スポーツ部（スポーツ推進委員）	モルックなど

テントNo	団体名	取扱い商品
1	パークスクエア横濱いずみ中央自治会	【ゲーム】射的
2	和泉中央南ハイツ自治会	【販売】けんちん汁、煮玉子、煮物、お茶、おにぎり、ジュース
3	リョーコーホーム株式会社	【販売】木育イベ（丸太渡り、積み木など） 【販売】焼き芋
4	和泉台谷戸町内会	【販売】ポップコーン、綿菓子
5	和泉町さつき会	【販売】玉こんにゃく
6	上和泉西部自治会	【販売】肉まん
7	和泉東町内会	【販売】フランクフルト（串付き） 【ゲーム】ガシャポン（カプセルトイ）2基
8	本部	総合受付
	いこいの家	コインゲーム
9	来賓控え ＋関係者休憩所	休憩所・食事処・救急
10	中和田中学校ボランティアSHOP	【販売】コーヒー、スナック菓子

和泉中央連合　令和８年１０月定例会　環境部報告

令和８年１０月２５日
環　境　部　小山　敏

活動報告

１．第４回和泉中央地区環境事業推進委員連絡協議会
　　１０月４日（日）午後１：３０～２：３０
　　実施場所：いずみ中央地域ケアプラザ１Ｆ多目的ホール
２．地域清掃活動について
　　１０月４日（日）午後２：３０～３：２０
　　実施場所：地蔵原の水辺近辺

活動計画

１．早朝啓発・意見交換会について
　　１０月３１日（土）午前：８：００～９：００
　　実施場所：和泉栄町内会（詳細地図添付）
２．泉区民「ふれあいまつり」について
　　１１月３日（火）午前：１０：００～
　　開催場所：泉区第３・４遊水地　各地区１名参加
３．和泉川クリーンアップについて
　　１１月８日（日）午前：１０：００～１１：１５
　　開催場所：地蔵原の水辺
４．和泉中央地域「ふるさとまつり」について
　　１１月２９日午前：１０：３０～午後２：１５
　　開催場所：地蔵原の水辺
５．「そよ風フェスタ２０２６」について
　　１２月６日（日）午前：１０：００～午後１：００
　　開催場所：いずみ中央地域ケアプラザ
６．第５回和泉中央地区環境事業推進委員連絡協議会について
　　１２月１３日（日）１２：３０～１４：３０
　　実施場所：中央連合集会　２Ｆ会議室


和食しゃぶしゃぶ
かごの屋 立場店
伊勢山小学校入口
和泉町作右
衛門公園
ジョリー
タ 戸塚
はま寿司 横
浜立場店
コスモAoi立場
和泉栄町内会館
サンハイム和泉町
1丁目
© 2026 Zenrin

令和８年10月　連合防犯部

R8・10・25

防犯担当　堀尾　茂晴
Tel 045-802-9085

1.　依頼・連絡・報告事項

1.1、　9,10月実績

①　9月30日　14:00～　防犯指導員３名で青パトによる防犯広報を行いました。

②　10月15日　10:30～　立場駅前でＡＴＭ警戒キャンペーンで広報を行いました。

1.2、　11月予定

①　11月３日　9:00～　ふれあい祭りで防犯指導員が防犯広報活動を行います。

②　11月10日　14:00～　防犯指導員３名で青パトによる防犯広報を行います。

③　11月18日　17:00～　防犯指導員定例会が泉警察署４Ｆ会議室で開催されます。

④　11月21日　18:00～　当連合の第３回防犯部会を当集会所で開催します。
連合防犯部員は参集をお願いします。

⑤　11月29日 9:00～　中央連合自治会主催のふるさとまつりで防犯部も防犯クイズ等で参加します。防犯部員はご協力をお願いします。

２、泉区の治安情勢について

（1）　9月末日現在の、街頭犯罪発生状況(暫定値で実際の統計値と違うことがある)、

①　刑法認知件数　512件(前年同月比　425件＋17%)の状況です。
凶悪犯 3件、粗暴犯 39件、窃盗犯 339件、知能犯 74件、風俗犯 15件、その他 42件

②　窃盗手口別発生状況　空き巣が6件(20件)カッコ内は昨年数)
自転車盗が70件（111件）と昨年より少ない。自動車盗が2件（13件）
オートバイ盗が39件（21件)、万引きが63件(67件)発生

③　振り込め詐欺状況　泉区は９月末現在、件数「44件」被害額「約３億2400万円
昨年同月比47件約２億9,400万円」。額が多くなっている。
(神奈川県下では、8月末で2124件・約176億4,100万円の被害)

（2）　10月に入っての街頭犯罪発生状況　(10月15日現在の情報.)

○　泉区近隣でも強盗等が発生しているので戸締り等ご確認願います。

・・・何かあったら気軽に警察へ連絡・相談を・・・

110番　又は　泉警察署生活安全課　電話　：　045(805)0110

☆　**犯人逮捕・取締指導は警察、町の犯罪抑止力向上は地域です。**
引き続き町内会での防犯パトロールの実施、継続を宜しくお願い致します。

以　上

令和8年10月19日
泉警察署

泉区の治安情勢について
（令和8年9月）

資料　1

1　犯罪情勢等（9月末）

(1) 認知件数512件（前年同期比＋87件）

主な罪種	令和8年	令和7年	増減
強盗	2件	0件	2件
空き巣	6件	20件	−14件
車上ねらい	12件	10件	+2件
万引き	63件	67件	−4件

主な罪種	令和8年	令和7年	増減
自転車盗	70件	111件	−41件
オートバイ盗	39件	21件	+18件
自動車盗	2件	13件	−11件

特徴

自宅敷地内から給湯器や室外機等の設置物が盗まれる事案が発生しています！

給湯器や室外機は内部に金属が使用されているため、金属の価格が高騰している等の理由から盗まれる可能性が高いです。

また、依然としてオートバイや自転車を盗まれる事案も多く発生しています。（９月中だけでもオートバイ盗３件、自転車盗９件発生しています！）

お願い

★侵入盗の手口を知ろう

ガラス破り･･･窓ガラスを破壊し、割れた個所から手を入れて開錠して侵入。
→補助錠やガラスフィルムの取り付けをして対策をお願いします！

ドア鍵こじ破り･･･バールなどの工具をドア壁の隙間に入れ、てこの原理で強引にドアを壊して開ける。
→ドア用ガードプレートを活用し、対策を！

特殊詐欺発生件数

特殊詐欺	令和8年	令和7年	増減
発生件数	44件	47件	−3件
被害総額	3億2400万円	2億9400万円	+3000万円

主な手口	令和8年	令和7年	増減
オレオレ詐欺	18件	17件	+1件
還付金詐欺	17件	16件	+1件
架空請求詐欺	6件	3件	+3件

特徴

金融機関からの声掛けにご協力をお願いします。高額出金をしようとしている方、携帯電話で会話をしながらATMを利用している方、詐欺の被害に遭っている恐れがある方等に職員の方が声掛けを実施し、詐欺を防ぐという取り組みを行っております。

お願い

ニセ警察詐欺が増加しています

＋発信の国際電話と実際の警察署の電話番号を組み合わせた番号から架電が来る場合もあります。

近年詐欺の手口が巧妙化しているため、お金が関わる内容の電話が来た場合は必ず周囲の人に相談をし、焦って支払わないよう注意してください。

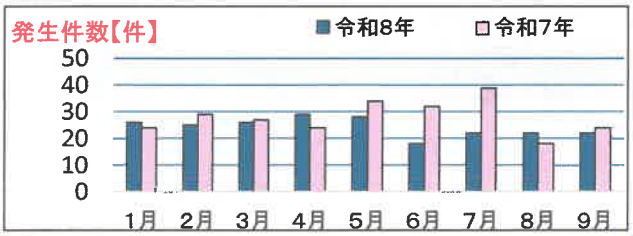
詐欺対策として、警察庁推奨アプリをインストールしましょう！
また、国際電話を使用しての詐欺が多発しているため、国際電話不取り扱い受付センターにて、国際電話の着信拒否設定をするのも効果的です。

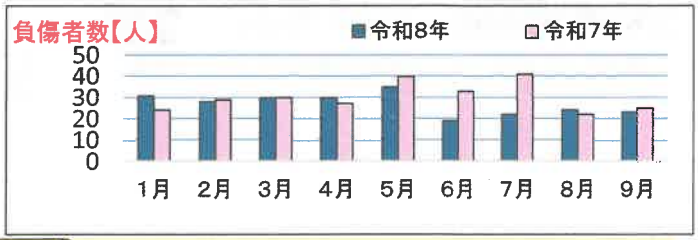


2　交通事故の発生状況（9月末）

交通事故	令和7年	令和8年	増減
発生件数	251件	218件	−33件
死者数	1	0	−1
負傷者数	271人	242人	−29人

主な関係事故	令和7年	令和8年	増減
高齢者	101件	78件	−23件
二輪車(オートバイ)	84件	73件	−11件





特徴

○　昨年度と比較し、泉区内において右左折の事故や横断歩道上の事故が増加傾向にあります。人間は見ているようで見ていない死角が数多くあります。目で確認するだけでなく、首を振り自身の視覚に入るような安全確認をお願いいたします。

○　昨年と比較し、1月からの子供が絡む事故が大幅に増加しています。生活道路も３０キロに規制されましたのでゆとりを持った安全運転をお願いいたします。



お願い

○　９月２１日から３０日までの間秋の交通安全運動にご協力いただきありがとうございました。

○　１１月１日から１０日までの間は安全運転相談ダイヤル（＃８０８０）旬間になります。
運転が不安な方、免許証の返納をお考えの方に対しての相談ダイヤルになります。
高齢者だけでなく、持病を持っている等運転に不安を感じる方もご利用いただけます。

3 町名別発生状況(9月末)

(1) 認知件数(暫定値)「件」

	下飯田	和泉町(北部)	和泉町(南部)	和泉中央北	和泉中央南	和泉が丘	下和泉	上飯田	池の谷	新橋町	白百合	中田町	中田東	中田西	中田南	中田北	岡津町	西が岡	弥生台	領家	桂坂	緑園	その他	合計
9月中	0	6	1	4	9	1	0	11	0	1	0	0	1	4	4	0	1	0	1	1	0	2	2	49
前年同期比	−3	−7	+1	+2	+4	−1	−8	+2	±0	±0	−1	±0	−2	+1	+1	−3	−3	−1	−1	−1	±0	−3	−3	−26
9月末	14	73	5	32	43	14	12	105	0	17	3	1	13	42	28	6	24	5	7	8	1	30	29	512
前年同期比	+6	+3	+1	+10	+12	−3	−3	+44	±0	+3	+1	−1	−26	±0	−5	−7	−2	−6	−8	±0	+1	−13	+5	+12

(2) 交通事故発生件数(暫定値)「件」

	下飯田	和泉町(北部)	和泉町(南部)	和泉中央北	和泉中央南	和泉が丘	下和泉	上飯田	池の谷	新橋町	白百合	中田町	中田東	中田西	中田南	中田北	岡津町	西が岡	弥生台	領家	桂坂	緑園
9月中	0	3	0	1	1	0	0	3	0	0	0	1	0	5	1	0	1	3	0	1	0	1
前年同期比	±0	±0	−2	−1	−1	−1	±0	+1	±0	±0	±0	+1	−3	+4	−1	−2	−1	+2	±0	+1	±0	±0
9月末	7	19	20	10	16	4	7	24	0	5	3	4	8	21	19	1	17	10	6	3	0	11
前年同期比	−2	−1	+5	−6	−5	−4	+3	−18	±0	−1	+3	−3	−5	+5	+9	−9	−3	+4	−5	−4	±0	+3

	環状4号	横浜伊勢原線(長後街道)	阿久和鎌倉線(かまくらみち)	瀬谷柏尾線	弥生台桜木町線	一般市道	その他	合計
9月中	3	0	2	0	0	17	0	22
前年同期比	±0	−1	+2	−1	±0	+1	−1	±0
9月末	33	24	8	7	5	135	6	218
前年同期比	+4	−7	−5	−1	+2	−23	−3	−33



神奈川県警察 × 秘密結社鷹の爪公式『ガル鷹』



お 知 ら せ

泉警察署では、犯罪の発生情報などを「X」、ピーガルくん安全安心メール、かながわポリスアプリを利用して情報発信しています。

泉警察署公式「X」

かながわポリスアプリ

泉区安全安心メール

資料15

泉区連長会資料
令和8年10月19日
泉消防署

泉区 火災・救急状況

※ 数値や火災原因項目は速報値のため、変更になることがあります。

令和8年9月30日現在

火災状況

		泉区内		
		令和8年	令和7年	増△減
火災件数		25	19	6
火災種別	建物火災	15	9	6
	車両火災	1	3	△ 2
	その他火災	9	7	2
	林野火災	0	0	0
	船舶火災	0	0	0
	航空機火災	0	0	0
損害程度	焼損床面積(㎡)	305	112	193
	死者	0	0	0
	負傷者	7	4	3

泉区内 主な火災原因	令和8年	令和7年	増△減
たばこ	7	3	4
電気機器	5	3	2
こんろ	3	3	0
放火(疑い含む)	3	4	△ 1
配線器具	2	0	2
上記以外の火災原因	5	6	

※ 主な火災原因の中には調査中のものがあり、翌月以降、変更になることがあります。

救急状況

		泉区内		
		令和8年	令和7年	増△減
救急出場件数		7,544	7,484	60
救急種別	急病	5,228	5,260	△ 32
	交通事故	222	258	△ 36
	一般負傷	1,449	1,336	113
	その他	645	630	15

地区連合別火災発生状況

連合名	件数
中川地区	2
緑園地区	0
新橋地区	2
和泉北部地区	0
和泉中央地区	4
下和泉地区	1

連合名	件数
富士見が丘地区	5
上飯田地区	5
上飯田団地地区	0
いちょう団地地区	0
中田地区	5
しらゆり地区	0
その他	1

令和8年10月　防災部定例会

令和8年10月25日
防災部長　竹内茂樹

地域防災拠点開催日

地域防災拠点	開催日	該当町内会・自治会
和泉小学校	11月15日（日）	和泉町さつき会、和泉町わかば会、 金子山自治会、金子山みなみ町内会、 上和泉西部自治会、神田町内会 並木谷戸町内会
中和田中学校	11月15日（日）	和泉台谷戸町内会、和泉東町内会 和泉中央南ハイツ自治会
中和田小学校	11月15日（日）	和泉中村町内会、中和泉町内会、 A. G. I. 自治会、 グレーシアいずみ中央自治会、 パークスクエア横濱いずみ中央自治会
伊勢山小学校	11月15日（日）	和泉栄町内会 （以下は、中田連合自治会所属） 下村町内会、若草自治会

◆ 今年の拠点の事業内容

和泉小学校　　町会から班長に出席してもらい運営方法を説明
中和田中学校　はまっ子トイレ組立　町会の方々も集める
中和田小学校　役員の方のみ役割の再確認　区本部との連絡
伊勢山小学校

◆ 参加のお願い

和泉中央連合『第16回ふるさと祭り』　3～4名　参加予定

◆ 次回の定例会

令和9年2月13日（土）　　令和8年度の訓練総括

令和８年 10月度　定例会報告　　【文化部】

2026年10月25日
文化部　内山

〔1〕 活動報告

（1） 子供の遊び場
＊ 日時：令和8年10月17日（土） 9:00～12:00　　4名対応
＊ 場所：立場地区センター　体育室
＊ 内容：間伐材工作＆缶バッチ＆卓球・バトミントン（昔遊び・ペタンク）

〔2〕 活動計画

（1） 中和田コミュニティハウス文化祭
＊ 日時：令和8年10月31日（土） 11:00～16:00　　4名対応予定
＊ 場所：中和田コミュニティハウス
＊ 内容：缶バッチづくり

（2） 泉区ふれあい祭り
＊ 日時：令和8年11月3日（火） 8:00～15:00
＊ 場所：遊水地
＊ 内容①：缶バッチづくり・昔遊び・スノードームづくり　　第3池
3名対応予定
内容②：揚げパン、エビセン製造販売　　第4池中央連合テント
揚げパン：400個／￥100　　エビセン：200個／￥100
8名対応予定
内容③：玉こんにゃくづくり　　第4池区青指テント
2名対応予定

（3） 泉区民マラソン大会派遣
＊ 日時：令和8年11月15日（日） 8:00～12:00　　2名対応予定
＊ 場所：遊水地

（4） 和泉中央連合ふるさと祭り
＊ 日時：令和8年11月29日（日） 10:00～15:00
＊ 場所：地蔵原の水辺
＊ 内容：模擬店の出店

（5） そそよ風フェスタ
＊ 日時：令和8年12月6日（日） 10:00～14:00　　8名対応予定
＊ 場所：和泉中央地域ケアプラザ
＊ 内容：焼きそば販売　予定200食

（6） こども工作教室
＊ 日時：令和8年12月13日（日） 9:00～12:00　　8名対応予定
＊ 場所：泉中央公園集会所
＊ 内容：クリスマスリース・しめ縄づくり

（7） 子供の遊び場
＊ 日時：令和8年12月19日（土） 9:00～12:00
＊ 場所：立場地区センター　体育室・工芸室・料理室
＊ 内容：クッキーづくり

令和8年 10月度　スポーツ部　定例会報告書

R8.10.25

スポーツ部　森藤栄児

活動報告

市・区関連

① 9月 27日（日）八景島トライアスロンフェスティバル エントリー1091名　出走962名
完走887名92.2%　観戦者数8860名　6名:森藤,川口,高野,竹本,中村,江村

② 10月18日（日）泉区民スポフェス 3名:高野,竹本,大泉

和泉中関連

活動予定

市・区関連

① 10月25日（日）横浜マラソン 5:05 区役所集合
7名:森藤,川口,高野,竹本,川倉,中村,黒澤M

② 11月 3日（火）ふれあいまつり　軽スポーツ8:30　やきそば7:30
4名:森藤,木村,平野,黒澤F

③ 11月15日（日）泉区民マラソン大会 8:20 4池所集合　3名:竹本,川倉,山田

④ 11月22日（日）泉区スポーツ協会 14:30 JAみなみ　瀬古利彦氏講演　森藤,,,,

⑤ 12月 6日（日）泉区ふれあいスポーツ　8:45 泉スポセン集合
5名:森藤,川口,菅谷,小笠原,黒澤F 保険 A1:100x28 A2:40x126 A3:80x248 27680

⑥ 1月24日（日）横浜市スポーツ推進委員大会 13:30 関内ホール　森藤:来賓対応

⑦ 1月31日（日）-2月4日（木）国民スポーツ大会アイスホッケー競技開催の協力
31:森藤　1:　2:　3:　4:

和泉中央関連

① 11月 8日（日）和泉川クリーンアップ　予備14日　ひょうたん池8:45
5名:森藤,高野,平野,小笠原,山田

② 11月29日（日）ふるさとまつり 9:30 地蔵原の水辺集合
6名:森藤,川口,木村,高野,飯田,小笠原

③ 12月 13日（日）和泉中央グラウンドゴルフ大会　予備12月20日

③ 2月20日（土）21日（日）立場地区センターまつり
19日14:00 2名:川口,竹本　21日14:00 3名:森藤,小笠原,山田

その他

① 泉・栄区40周年4区合同イベント　令和9年3月7日　戸塚スポーツセンター
☆ソフトバレー:森藤,木村,中村,黒澤,小笠原,菅谷
☆モルック　:川口,黒澤,高野,平野,山田,竹本,川倉

研修部会　2/13　15:00 中川地区センター ソフトバレー&モルック練習　親睦会　森藤,,,,

以上

令和８年１０月２３日

第１４回　和泉中央グラウンドゴルフ大会要綱

グラウンドゴルフの普及、浸透によって、健康や生きがい、人と人のふれあう和やかな潤いのある地域社会をめざし開催します。

１　日　時　　令和８年１２月１３日（日）　１０時　　開　会（受付開始：９時３０分）
　　※予備日１２月２０日（日）
２　会　場　　中和田小学校グラウンド
３　主　催　　和泉中央連合自治会
４　主　管　　和泉中央スポーツ推進委員連絡協議会
５　参加対象　中学生以上の和泉中央連合自治会会員
６　競技方法　チーム単位の団体戦とするほか、以下の通り。
（１）チーム編成等
　ア　１チーム３名を基本とする。（３名未満の場合は主管により他町会との混成チームを編成する。）
　イ　参加チーム数は、各町会自治会３チーム以内とする。
　ウ　各町会自治会参加チームのうち、１チームには町会自治会役員１人を含む編成とする。
（２）ラウンド数
　１ラウンド８ホールを２ラウンド実施することを基本とする。（但し、状況により変更する場合あり）
（３）ゲームの進め方
　財団法人横浜市体育協会ＨＰのグラウンドゴルフのルールによるほか、以下の通り。
　ア　１打目は、各パーティの中で打順を決めて順番に打つ。
　イ　２打目は、ホールポストに近いボールの人がトマリまで打った後、次にホールポストに一番近い人がトマリまで打ちこれを繰り返す。
　ウ　２ホール目以降の１打目は、アで決めた打順でローテーションさせる。
（４）その他
　ア　クラブ、ボールとも主催で用意するが、マイクラブ、マイボールでも競技可
　イ　小雨決行（中止の場合は、主管から１２月１２日１７時までに各町会に中止する旨を連絡する。）

７　参加費　　１町会自治会当たり１０００円（１日スポーツ保険代を含む。）
８　申込方法　メンバー表を添えて当該町会自治会のスポーツ推進委員又は担当に提出
９　締　切　　令和８年１１月１３日（金）
　　※当日飛び込み参加は受け付けませんのでご了承ください。
１０　担　当　森藤　スポーツ部長　ＴＥＬ／ＦＡＸ　０４５－８０３－７４３３
　　携帯　０８０－５６９３－１５０９

以　上

令和８年10月吉日

会員各位

泉 消 防 署 長

消防ヘリコプター離着陸訓練の実施について（ご案内）

大規模災害発生時には県外や他機関からのヘリコプターによる人的支援の受け入れや支援物資の搬入が実施されます。 今回は、横浜農業協同組合グラウンド（ＪＡみなみグラウンド）において消防ヘリコプターの離着陸訓練を実施します。



１　日時
令和８年12月６日（日） ９時30分から12時30分まで

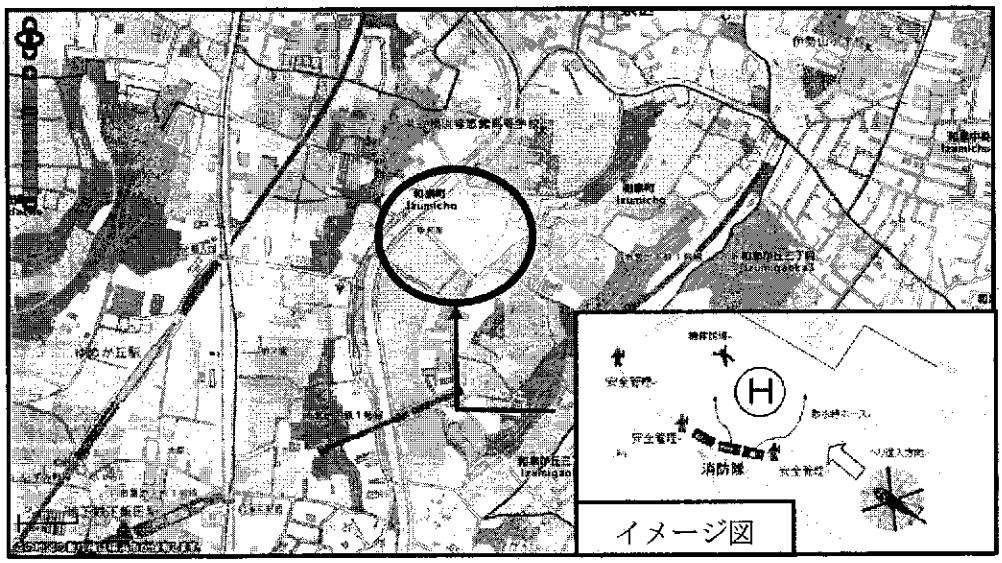
２　場所
横浜農業協同組合グラウンド（ＪＡみなみグラウンド）
泉区和泉町2433番地３
※一般の方については駐車場の利用はありません。

３　参加部隊
(1) 横浜ヘリポート航空消防隊
(2) 泉消防署
(3) 泉消防団

４　訓練内容
(1) ヘリ離着陸場の設定から機体誘導及びヘリ離着陸までの一連の訓練
(2) 一般来場者への消防ヘリコプターの公開

５　その他
気象条件や災害対応等によりヘリコプターが飛べない場合、区内で大規模な災害が発生した場合等は、状況により訓練を中止又は縮小することがあります。

６　訓練概要図



担当：泉消防署警防課　石井・深澤・石原
総務・予防課消防団係　小野
電話/FAX：801-0119

消防団員を募集しています！　あなたも消防団員になれます！

泉消防署消防団係　☎：045-801-0119
✉：sy-izumidan-info@city.yokohama.lg.jp
「この街のために」　一緒に活動してみませんか。

泉消防団です

泉消防団 HP



ご存じですか？

泉消防団は、**自営業、会社員、学生、主婦**など、さまざまな方が活躍しています。

普段は本来の仕事や学業、家事をしながら、災害対応や地域の防災指導など、ご自身の可能な範囲で活動しています。

消防団にはこんなメリットが

- ○普段の生活でも使える防災、人命救助に関する知識・技術が身につきます。
- ○なかなか体験できない「消防の世界」を体験することができます。
- ○活動を通じて地域に貢献できます。
- ○学生が消防団で1年以上活動すると『証明書』が交付され就職活動時等にも活用できます。
- ○報酬が受け取れます。令和3年6月に増額されました。
（年額報酬 36,500 円、災害出場 1 回 7,000 円、訓練等 1 回 3,500 円）

入団体験・見学もやっています

興味はあるけど、実際にどんな活動しているかわからない。
自分の体力で活動できるかどうか不安。
そんな皆さまの不安や疑問にお答えするため、泉消防団では消防団の入団体験や見学を実施しております。
実際に消防団が実施している訓練にお越しいただき、「活動の様子」「消防団の雰囲気」を体感していただけます。

まずは、裏面の連絡先までお気軽に御相談ください。消防団係がサポートいたします。



女性も大活躍中！！

- ○泉消防団では多くの女性消防団員が地域の安全安心のため活動しています。
- ○子育て中の消防団員は、活動の内容により「お子様連れでの活動」や「短時間の活動」を可能としています。
- ○一時託児を対象とした傷害保険にも加入しています。